

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	高齢者の生きがいがづくりと世代間交流 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年9月27日 参加者：親子25名 高齢者20名 地場産食材を活かした料理教室、食と健康をテーマとした講座を開催。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要があり、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
1	なるほど健康教室(お食事編) (地域まちづくり推進事業費)	東鷹栖まちづくり推進協議会	回数：年1回 平成25年11月15日 参加者数：18人 内容：料理教室(調理実習)の開催、レシピの配布	回数：年1回 平成26年10月23日 参加者数：28人 内容：料理教室(調理実習)の開催、レシピの配布	回数：年1回 平成27年8月20日 参加者：27名 内容：料理教室(調理実習)の開催、レシピの配布	回数：年1回 平成28年10月20日 参加者：35名 内容：料理教室(調理実習)の開催、レシピの配布	回数：年1回 平成29年8月22日 参加者：未定 内容：料理教室(調理実習)の開催、レシピの配布	■市民 □団体 □その他	地域目標である健康をテーマに料理教室を開催し、普及啓発を行ってきた。また、地域産の食材を使用することで地域資源の活用にも繋がっている。	参加者の固定化や内容のマンネリ化を防ぎ、幅広い世代が参加し交流できるように、周知方法や内容を見直しながら、継続して実施する。	無	東鷹栖まちづくり推進協議会(東鷹栖支所内)
1	通所型介護予防事業(栄養改善プログラム) (通所型介護予防事業費)	旭川市	開催回数：18回(6回×3コース) 参加者数：延べ105人 内容：事前事後アセスメント、低栄養状態による身体機能への影響などによる講義や、手軽な料理方法の紹介等	開催回数：18回(6回×3コース) 参加者数：延べ182人 内容：事前事後アセスメント、低栄養状態による身体機能への影響などによる講義や、手軽な料理方法の紹介等	—	—	—	■市民 □団体 □その他	平成25年度の包括外部監査において、費用対効果と事業実績から当該プログラムの継続について指摘を受けたことを踏まえ、当該プログラムの内容を他のプログラムに盛り込むこととし、平成26年度末で事業を廃止。	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
1	健康相談・健康教育 (介護予防普及事業費)	旭川市	1 健康相談 開催回数：21回 参加人数：延べ238人 2 健康教育 開催回数：108回 参加人数：延べ2,752人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：20回 参加人数：延べ213人 ・健康教育 開催回数：90回 参加人数：延べ2,114人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：17回 参加人数：延べ141人 ・健康教育 開催回数：62回 参加人数：延べ1,440人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：13回 参加人数：延べ142人 ・健康教育 開催回数：39回 参加人数：延べ815人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	依頼による健康教育及び健康相談の開催 内容：老人クラブ、百寿大学等で健康や介護予防に関する知識の普及・啓発を図るための健康教育を実施。	■市民 ■団体 □その他	広く認知症予防や低体力予防等の介護予防の知識の普及・啓発が図られた。	今後も老人クラブ等からの依頼に応じ、健康教育及び健康相談を実施していくが、地域で活動している団体に対して継続的に支援を行う地域包括支援センターと連携を図りながら、必要に応じて役割分担を行いたいと考えている。	有 老人クラブ等 百寿大学	介護高齢課 地域支援担当
1	乳幼児健康診査 (母子保健推進費)	旭川市	4か月児健診 77回 2,261人/2,375人 受診率95.2% 1歳6か月児健診 72回 2,326人/2,419人 受診率96.2% 3歳児健診 70回 2,083人/2,227人 受診率93.5% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数・受診率： 4か月児健診77回・2,322人・96.6% 1歳6か月児健診75回・2,338人・94.9% 3歳児健診67回・1,671人・95.3% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健康診査：回数77回、参加者数2,245人、受診率98.2% 1歳6か月児健康診査：回数71回、参加者数2,214人、受診率96.1% 3歳6か月児健康診査：回数69回、参加者数2,022人、受診率92.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：76回、2,260人、受診率98.3% 1歳6か月児健診：71回、2,265人、受診率97.3% 3歳6か月児健診：72回、2,300人、96.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：77回 1歳6か月児健診：73回 3歳6か月児健診：73回 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	■市民 □団体 □その他	例年、受診率は90%台を維持しており、児の健康状態の確認及び保護者支援の場として寄与している。	小児科医師をはじめとする専門職スタッフの恒常的な人材確保。継続した精度管理。	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院口腔外科等	母子保健課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	乳幼児健康相談 37回 525人/897人 幼児健康相談 45回 626人/858人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数(実/ 延)： 乳幼児健康相談37回・543人 /949人 幼児健康相談46回・479人 /536人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、O T相談、S T相談	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実509/延1,066人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：43回 来所者数：実420/延496人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：243回 相談件数：456件	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実547/延1,098人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：44回 来所者数：実501/延562人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：244回 相談件数：461件	子育て相談：37回 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談：45回 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談：244回	■市民 □団体 □その他	子育て相談は利用希望者 が多く、申込断り者も多い 現状がある。専門的な相談 ができる機会は少ないと考 えられ、有益な機会になっ ていると考える。電話相談 についても市民の相談に応 じることで相談事の解消に 繋げることができている。 幼児健康相談は、主に精神 発達や社会性について支援 が必要な幼児に対し、専門 職種の相談を実施してお り、早期に関係機関等に繋 げる機会として貴重な場と なっている。	子育て相談については、 利用者のニーズに対応する ために、会場・実施回数・ 定員数・スタッフ数の確保 に向けた検討を継続してい く。幼児健康相談につい ても、専門職種の確保に向 けた体制整備を行っていく。 電話相談については、今後 も引き続き適切な情報提供 や相談事の解消等に向けて 職員の知識等の研鑽に努 めていく必要がある。(継続 実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病院 等	母子保健課
1	妊婦健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	相談者：166件 内容：母子健康手帳交付時に 相談のあった妊婦や、相談の 希望がなくても、ハイリス ク妊婦と判断した場合に面接 を実施	相談者：193件 内容：母子健康手帳交付時に 相談希望のあった妊婦及び 相談希望がない場合でもハ イリスク妊婦と判断した場 合に相談を実施	相談件数：185件 内容：母子健康手帳交付時 の妊婦の相談体制の強化を 図り、支援が必要な妊婦を 早期に把握し、支援につな げる。	相談件数：1,534件	妊婦健康相談：1,534件	■市民 □団体 □その他	H28より第二庁舎で妊娠届 出及び転入の手続きをした 妊婦については、保健師も しくは保育士と面接を行っ ているため相談者数が大幅 に増加している。届出時の 相談は、妊娠期からの切れ 目ない支援として対象者の 早期把握の機会として重要 な取組となっている。	継続支援を必要としない 妊婦についても何らかの不 安等は少なからず抱えてい る場合が多く、届出時に気 軽に相談のできる体制整備 は必要である。(継続実 施)	無	母子保健課
1	妊婦健康診査 (すこやか親子事業費)	旭川市	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健診4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：妊婦1人当たり14回、 超音波健康診査4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数：妊婦健診2,429件 (実) 超音波検査2,197件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当 該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,342件(実) 超音波検査2,075件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当 該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,600件(実) 超音波検査2,600件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当 該検査の助成を行う。	■市民 □団体 □その他	受診率は90%台を維持し ており、安心して妊娠・出 産ができる環境が整備され ている。	保険外診療である妊婦健 康診査の受診料を助成し市 民の経済負担を解消するこ とで、定期的な受診を促 し、安心して安全な出産につ ながっていく必要がある。 (継続実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病 院、助産所	母子保健課
1	健康教育(企画) (保健事業費)	旭川市	回数：77回 参加者数：2,211人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技及び調 理実習等	回数：59回 参加者数：1,772人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技及び調 理実習等	回数：56回 参加者数：1,427人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	回数：34回 参加者数：642人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	回数：39回 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	■市民 ■団体 □その他	経年的に実施回数が減少 しているが、依頼による出 前健講座の多い地区は知識 普及の場が確保されている ため実施を見合わせている ことが主な理由であり、各 地区の実情に応じた普及啓 発が実施できている。	健診データの分析や各種 統計を基に市の健康課題を 整理し、効果的な内容につ いて検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2 係
1	健康教育 (依頼による出前健康講 座) (保健事業費)	旭川市	回数：90回 参加人数：3,914人 内容：生活習慣病予防に関 する講話及び運動実技等	回数：127回 参加者数：4,199人 内容：生活習慣病予防に関 する講話及び運動実技等	回数：99回 参加者数：4,249人 内容：生活習慣病予防に関 する講話及び運動実技等	回数：85回 参加者数：3,663人 内容：生活習慣病予防に関 する講話及び運動実技等	回数：100回 内容：生活習慣病予防に関 する講話及び運動実技等	■市民 ■団体 □その他	町内会等の地区組織だけ ではなく、企業や団体など、 様々な依頼元のニーズに応 じながら生活習慣病予防に ついて普及啓発ができた。 毎年依頼のある町内会や 団体もあり、継続的な支援 の機会にもなっている。	健診データの分析や各種 統計を基に市の健康課題を 整理し、効果的な内容につ いて検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2 係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	乳幼児栄養相談 (訪問含む) (母子保健事業費)	旭川市	健康相談時乳幼児栄養相談等の実施 健康相談実施回数及び栄養相談件数: 子育て相談37回456人, 幼児相談45回58人, 定例外230人, 電話213人, 訪問3人 内容: 離乳食指導及び授乳方法, 食事や栄養上問題のあるケースの支援	健康相談時乳幼児栄養相談等の実施 健康相談実施回数及び栄養相談件数: 子育て相談31回472人, 幼児相談38回38人, 定例外192人, 電話151人, 訪問1人 内容: 離乳食指導及び授乳方法, 食事や栄養上問題のあるケースの支援	健康相談時乳幼児栄養相談等の実施 健康相談実施回数及び栄養相談件数: 子育て相談37回499人, 幼児相談43回58人, 定例外200人, 電話123人, 訪問0人 内容: 離乳食指導及び授乳方法, 食事や栄養上問題のあるケースの支援	健康相談時乳幼児栄養相談等の実施 健康相談実施回数及び栄養相談件数: 子育て相談37回522人, 幼児相談44回56人, 定例外178人, 電話167人, 訪問10人 内容: 離乳食指導及び授乳方法, 食事や栄養上問題のあるケースの支援	健康相談時乳幼児栄養相談等の実施 内容: 離乳食指導及び授乳方法, 食事や栄養上問題のあるケースの支援	■市民 □団体 □その他	乳幼児の保護者が持っている様々な不安や疑問等について, 個人の栄養相談の機会を提供することで個々に合った指導を行うことが出来た。	引き続き, 食に関する様々な不安を解消し, 正しい食習慣が身につくよう支援する。 継続的に関わっていく必要があるケースについては, 保健師等と連携を取りながら今後どのように支援していくか検討していく。	無	保健指導課 栄養係
1	成人栄養相談・訪問指導 (保健事業費)	旭川市	実施回数及び栄養相談件数: 定例健康相談179回307人, 定例外33回57人, 各種教室・イベント時26回213人, 電話109人, 訪問12人 内容: 健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く), 健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数: 定例健康相談186回314人, 定例外21回34人, 各種教室・イベント時26回164人, 電話40人, 訪問14人 内容: 健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く), 健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数: 定例健康相談207回399人, 定例外18回28人, 各種教室・イベント時32回204人, 電話62人, 訪問13人 内容: 健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く), 健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数: 定例健康相談155回269人, 定例外18回25人, 各種教室・イベント時25回235人, 電話22件, 訪問11人 内容: 健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く), 健康に関する不安や相談を有する者への支援	定例健康相談, ほか定例外, 各種健康教室, イベント等の開催時の実施 内容: 健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く), 健康に関する不安や相談を有する者への支援	■市民 □団体 □その他	特定健診後の特定保健指導や情報提供者等を行う栄養相談において, 健診結果のデータから, 対象者の嗜好・食生活の状況を参考に, 食事摂取基準に基づき個人に必要なエネルギーや栄養摂取量について指導・助言し, 望ましい食習慣へ改善するよう支援を行うことができた。	特定健診後や電話, 来所等による相談も含めて, 受診勧奨が必要な場合や既に服薬等の治療を受けているケースについては, 食事摂取基準より各ガイドラインに沿った数値が望ましい場合も考えられるため数値等の把握もしながら支援を行っていく。 対象者から得られる情報から食生活改善に向けて, 引き続き適切な栄養指導を行う。	無	保健指導課 栄養係
1	旭川市食生活改善地域講習会 (栄養改善推進費)	旭川市旭川食生活改善協議会	開催回数及び参加者数: 市民対象25回517人, 未就学児対象15回491人 内容: 市民対象～調理実習, 講話, 0.6%味噌汁試飲, 味噌汁塩分測定, 食生活診断, 軽運動等 未就学児対象～調理体験, 食育遊び等	開催回数及び参加者数: 市民対象24回506人, 未就学児対象16回528人 内容: 市民対象～調理実習, 講話, 0.6%味噌汁試飲, 味噌汁塩分測定, 食生活診断, 軽運動等 未就学児対象～調理体験, 食育遊び等	開催回数及び参加者数: 市民(成人)対象25回497人, 未就学児対象15回447人 内容: 市民(成人)対象～調理実習, 講話, 塩分濃度0.6%味噌汁試飲, 味噌汁塩分測定, 食生活診断, 軽運動等 未就学児対象～調理体験, 食育遊び等	開催回数及び参加者数: 市民(成人)対象24回487人, 未就学児対象16回749人 内容: 市民(成人)対象～調理実習, 講話, 塩分濃度0.6%味噌汁試飲, 味噌汁塩分測定, 食生活診断, 軽運動等 未就学児対象～調理体験, 食育遊び等	開催回数: 年40回 市内全域 1 市民対象 内容: 調理実習, 講話, 塩分濃度0.6%味噌汁試飲, 食生活診断等 2 未就学児対象(保育所, 幼稚園等) 内容: 調理体験, 食育遊び等	■市民 ■団体 □その他	食生活改善推進員の実践活動として, 成人や未就学児対象に, 調理実習や講話, 食育遊び等を行うことで, 地域における食生活改善の普及啓発及び市民の健康保持増進につなげることができた。	成人対象の講習会について, 若年層や新規参加者の増に向けた対応が課題。 こうほう旭川市民, 案内文, ポスター等により地域講習会を広く周知し, より広く市民の参加を募り, 今後も事業を継続していく。	無	保健指導課 栄養係
1	食を育む料理教室 (食育推進費)	旭川市	1 ばくばく! こどもごはん(1歳～未就学児の保護者対象) 3回63人 2 一緒に作ろう! こどものおやつ(3歳～未就学児と保護者対象) 2回59人 3 旭川産野菜を使って! チャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回41人 4 旭川産☆野菜料理教室(市民対象) 3回79人	1 ばくばく! こどもごはん(1歳半～未就学児の保護者対象) 3回51人 2 旭川産りんごDEおやつ作り(3歳～未就学児と保護者対象) 2回58人 3 旭川産DEチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回42人 4 WA-SHO-KU(市民対象) 3回70人	1 ばくばく! こどもごはん(1歳半～未就学児の保護者対象) 3回58人 2 旭川産りんごDEおやつ作り(3歳～未就学児と保護者対象) 2回75人 3 小学生対象! チャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回60人 4 WA-SHO-KU(市民対象) 3回95人	1 ばくばく! こどもごはん～こどもの野菜料理(1歳半～未就学児の保護者対象) 2回36人 2 りんごを使って親子で作ろう! 冬休みチャレンジクッキング(小学1～3年生と保護者対象) 2回65人 3 今年の夏は料理に挑戦! 夏休みチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回59人 4 野菜たっぷり♪減塩料理(市民対象) 2回47人	1 ばくばく! こどもごはん～子供の乳和食(1歳半～未就学児の保護者対象) 2回2 2 冬休みチャレンジクッキング(小学校1～3年生と保護者対象) 2回 3 夏休みチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回 4 野菜がおいしい料理教室(市民対象) 2回 内容 調理実習と栄養講話	■市民 □団体 □その他	年代別実施しており, 参加者が調理実習を通じて具体的な調理法や食習慣を学ぶことで, 食育の理解をより深める場となっている。申込みが定員を超える教室もあり, 参加者アンケート結果からも満足度の高い事業となっている。	今後も, 各団体と協力しながら, 継続して事業を実施していく。 H27年度栄養調査の結果から野菜不足の解消を図るため, 旭川産野菜を活用した料理を紹介し, 野菜を食べるきっかけとなるような場としていく。	有 旭川青果物出荷組合連合会 旭川市果樹協会	保健指導課 栄養係
1	あさひかわ食育セミナー (食育推進費)	旭川市	開催回数: 2回 参加者数: 49人 内容: 講演	開催回数: 2回 参加者数: 45人 内容: 講演	開催回数: 2回 参加者数: 26人 内容: 講演及び体験	開催回数: 1回 参加者数: 25人 内容: 子どものスポーツ栄養について講演	—	■市民 □団体 □その他	平成19年度から10年間, 様々なテーマで実施し食育の周知を行ってきたところであるが, 事業の実施による市民への波及効果等を考え, 今後はより実践に力を入れた取組を行うため, 食育セミナーは終了とする。	—	無	保健指導課 栄養係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	食事バランスガイド等の普及啓発 (食育推進費)	旭川市	旭川市版食事バランスガイドの配布 1 食育の日PRキャンペーン5回 2 食育関連行事2回 3 栄養指導、健康教育等で配布	旭川市版食事バランスガイドの配布 1 食育の日PRキャンペーン5回 2 食育関連行事2回 3 栄養指導、健康教育等で配布	旭川市版食事バランスガイドの配布等 1 食育の日PRキャンペーン5回 2 食育関連行事3回 3 栄養指導、健康教育、食生活改善地域講習会等で配布	旭川市版食事バランスガイドの配布等 1 食育PRキャンペーン11回 2 食育関連行事3回 3 栄養指導、健康教育、食生活改善地域講習会等で配布	内容：旭川市版食事バランスガイド等の作成・配布 配布事業：食育関連行事等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	親子連れが訪れる場所やイベント会場を中心に展開し、食育媒体を効果的に活用しながら普及啓発ができた。	今後も食育に関連するイベントや多くの親子連れが訪れる市内各地域に出向き「食育」の普及啓発を継続する。また、子育て支援センターや食育に関するイベント等があればPRの場として活用していく。	有 旭川食生活改善協会等	保健指導課 栄養係
1	食育出前講座 (食育推進費)	旭川市	母子対象：15回335人 学童・思春期対象：7回300人 成人対象：30回724人 内容：地域や学校等からの依頼に応じた調理実習や講話を実施する。	母子対象：10回299人 学童・思春期対象：10回589人 成人対象：19回564人 内容：地域や学校等からの依頼に応じた調理実習や講話を実施する。	母子対象：11回414人 学童・思春期対象：10回538人 成人対象：20回516人 内容：地域や学校等からの依頼に応じた調理実習や講話を実施する。	母子対象：7回368人 学童・思春期対象：6回225人 成人対象：27回516人 内容：地域や学校等からの依頼に応じた調理実習や講話を実施する。	対象：市民 内容：地域や学校等からの依頼に応じた調理実習や講話を実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	食育の認知から子供のみならず成人対象の団体からの依頼も多く、食育出前講座の実施により「食」に関する知識を普及し、家庭での食育の推進につなげることができた。	市民が活用しやすい講座となるよう、メニューを適宜見直しながら継続する。また、平成27年度に実施した調査結果から、旭川市民の野菜摂取量が少ないことが判明したため、今後は野菜の摂取量を増やすための講話や調理実習を内容に取り入れる。	無	保健指導課 栄養係
1	離乳食教室 (栄養改善推進費)	旭川市	1 前期(4か月～7か月児の保護者対象)：5回189人 2 後期(8か月～1歳児の保護者対象)：4回126人 内容：栄養士講話及び調理実習	1 前期(4か月～7か月児の保護者対象)：5回189人 2 後期(8か月～1歳児の保護者対象)：4回126人 内容：栄養士講話及び調理実習	1 前期(4か月～7か月児の保護者対象)：6回231人 2 後期(8か月～1歳児の保護者対象)：4回111人 内容：栄養士講話及び調理実習	1 前期(4か月～7か月児の保護者対象)：6回209人 2 後期(8か月～1歳児の保護者対象)：4回121人 内容：栄養士講話及び調理実習	1 前期：5回(4～7か月児の保護者対象) 2 後期：4回(8か月～1歳児の保護者対象) 内容：栄養士講話、調理実習	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	月齢に応じた食事の内容や調理形態を学習し、望ましい食習慣に結びつけるための支援を行うことができた。実際に調理することで、固さ、大きさ等の違いや調理方法を知ることができ、実際に作ったものを試食しながら形態や味も確かめられることから、参加者アンケートからも満足度の高い教室となっている。	参加ニーズ、参加者の満足度も高い。今後も離乳食の調理方法や進め方が身につくよう支援する。	無	保健指導課 栄養係
1	食生活改善推進員の養成及びスキルアップ講座 (栄養改善推進費)	旭川市	1 養成講座の開催 開催回数：1回(6日間) 受講者数：8人(修了者7人) 内容：講義、調理実習、運動等 2 再教育講座の開催 開催回数：2回 受講者数：144人	1 養成講座の開催 開催回数：1回(6日間) 受講者数：8人(修了者8人) 内容：講義、調理実習、運動等 2 再教育講座の開催 開催回数：2回 受講者数：137人	1 養成講座 開催回数：1回(6日間) 受講者数：16人(修了者16人) 内容：講義、調理実習、運動等 2 再教育講座 開催回数：2回 受講者数：153人	1 養成講座 開催回数：1回(6日間) 受講者数：10人(修了者9人) 内容：講義、調理実習、運動等 2 スキルアップ講座 開催回数：2回 受講者数：127人	1 養成講座の開催 開催回数：年1回(6日間) 内容：講義、調理実習、運動等 2 スキルアップ講座の開催 開催回数：年2回 内容：講義等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	地域における食生活改善の知識普及を効果的に推進するため、市民を対象に講座を実施することで、人材を養成することができた。また、食生活改善推進員の資質向上と以後の活動の一助となるよう、スキルアップ講座を開催することで、地域での食生活改善活動がより促進されるよう支援を行うことができた。	養成講座受講者の増加に向けた対策が課題。スキルアップ講座は推進員のニーズを把握しながら効果的な内容で継続する。	無	保健指導課 栄養係
1	食生活改善協会の活動支援 (栄養改善推進費)	旭川市	1 事務局事務理事会6回、総会・研修会、反省会、協議会活動への支援、助言等 2 会員自己研鑽研修会への協力	1 事務局事務理事会6回、総会・研修会、反省会、協議会活動への支援、助言等 2 会員自己研鑽研修会への協力	1 事務局事務理事会6回、総会・研修会、活動反省会等協議会活動への支援、助言等 2 会員自己研鑽研修会への協力	1 事務局事務理事会6回、総会・研修会、活動反省会等協議会活動への支援、助言等 2 会員自己研鑽研修会への協力	1 事務局事務理事会等出席、協議会活動への支援、助言等 2 会員自己研鑽研修会への協力	<input type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	食生活改善の取組において、地域に密着したボランティアである食生活改善推進員の活動を支援することで、地域の健康づくりの普及啓発を図ることができた。	協会は、定期的に地域の代表者が情報共有や協議を行いながら活発に活動している。今後も、地域が主体となった健康づくりを推進するため、協会の活動を支援する。	無	保健指導課 栄養係
1	栄養士研修事業 (栄養改善推進費)	旭川市	1 職域栄養士に対する研修会 対象：社会福祉施設に從事する管理栄養士、栄養士 受講者数：34施設38人 2 管理栄養士養成施設等学生実習 受入数：4大学7人	1 職域栄養士に対する研修会 対象：社会福祉施設に從事する管理栄養士、栄養士 受講者数：34施設38人 2 管理栄養士養成施設等学生実習 受入数：4大学8人	1 職域栄養士に対する研修会 対象：社会福祉施設の管理栄養士、栄養士 受講者数：29施設29人 2 管理栄養士養成施設等学生実習 受入数：4大学8人	1 職域栄養士に対する研修会 対象：社会福祉施設の管理栄養士、栄養士 受講者数：33施設36人 2 管理栄養士養成施設等学生実習 受入数：4大学8人	1 栄養士研修会の実施 回数：年1回 内容：講義、意見交換等 2 管理栄養士養成施設学生保健所実習の実施 回数：年1回 内容：講義、見学、演習等	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 栄養士、実習生	職域栄養士への研修会の実施により、専門的な知識の向上を図ることができた。学生実習については、複数校での実施となるため互いに学び合いながら学習を深める機会となっており、行政栄養士の育成につながることができた。	今後も対象者の要望を把握しながら継続する	無	保健指導課 栄養係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	食品の栄養表示基準制度 (栄養改善推進費)	旭川市	栄養成分表示制度等の支援 相談及び助言件数：4件 内容：栄養成分等の表示を行 おうとする者等に対し、助言 及び情報提供を行う。	栄養成分表示制度等の支援 相談及び助言件数：12件 内容：栄養成分等の表示を行 おうとする者等に対し、助言 及び情報提供を行う。	栄養成分表示制度等の支援 相談及び助言件数：27件 内容：栄養成分等の表示を行 おうとする事業者等に対し、 助言及び情報提供を行う。	栄養成分表示制度等の支援 相談及び助言件数：44件 内容：栄養成分等の表示を行 おうとする事業者等に対し、 助言及び情報提供を行う。	栄養成分表示制度の支援 内容：栄養成分等の表示を行 おうとする者等に対し、助言 及び情報提供を行う。	■市民 □団体 ■その他 食品製造 業者等	平成27年4月に施行された 食品表示法に伴い、食品に 係る表示及び広告が適正に 行われるように指導を実施 した。義務化された栄養成 分表示の表示方法や分析方 法、強調表示に関する相談 等は、平成25年度からみる と平成28年度は11倍に増加 している。今後も、業者等 からの相談が増えることが 予想されるため栄養成分表 示が適正に行われるよう、 指導・助言を行っていく。	引き続き適正な栄養成分 表示が行われるよう、指 導・助言をする。加工食品 については、義務化される 項目の経過措置期間が平成 32年3月31日までとなっ ており、食品の加工、製造、販 売に関わる業者への周知方 法を検討する。	無	保健指導課 栄養係
1	栄養成分表示の店の推進 (食育推進費)	旭川市	新規登録店：5件（飲食店4 件、コンビニ1件） 登録店総数：207件（飲食店 60件、コンビニ147件） 栄養価計算依頼数：13件 ガイドマップ作成：1,500部	新規登録店：3件（飲食店0 件、コンビニ3件） 登録店総数：208件（飲食店 60件、コンビニ148件） 栄養価計算依頼数：5件	新規登録店：4件（飲食店1 件、コンビニ3件） 登録店総数：206件（飲食店 55件、コンビニ151件） 栄養価計算依頼数：2件	新規登録店：3件（コンビニ3 件） 登録店総数：207件（飲食店 55件、コンビニ152件）	内容：3メニュー以上の栄養 成分表示を行う外食料理店等 にステッカー交付と登録を実 施。 市民向けに登録店の情報提 供。	■市民 □団体 ■その他 飲食店、コ ンビニエンス ストア等	外食機会の増加に伴い、 飲食店等の栄養成分表示は ニーズが高まっており、本 事業により市民が自ら外食 及び食品摂取における健康 管理上適切な選択をする一 助となっている。 ここ数年、一定の登録数は 維持しているものの、新規 登録件数は伸び悩んでお り、登録店の増加を図る取 組が必要である。	制度のPRや関係団体への 協力依頼等により、登録店 の増加を図る。 食品表示法により加工食品 の栄養成分表示が義務化さ れたことに伴い、コンビニ エンスストアの登録につい ては、道の動向を見ながら 年1度の見直しが必要となる 可能性がある。	有 北海道全調理師 会旭川支部	保健指導課 栄養係
1	あさひかわ食楽探検隊 (食育推進費)	旭川市	実施回数：6回 参加者数：16人（小学4～6年 生） 内容：農業体験、調理実習、 地場農畜産物等の学習、旭川 産野菜を使ったランチの考 案、成果発表、考案したラン チの販売体験	実施回数：7回 参加者数：20人（小学4～6年 生） 内容：酪農体験、調理実習、 食育学習、牛乳・乳製品を 使ったスイーツの考案、成果 発表、試食配付	実施回数：全6回 参加者数：13人（小学4～6年 生） 内容：農業体験、調理実習、 食育学習、学習成果発表 表	実施回数：全7回 参加者数：18人（小学4～6年 生） 内容：農業関係施設等見学、 調理実習、食に関する学習、 旭川産食材を使ったパンの考 案・レシピ配付、学習成果発 表	対象：小学3～6年生 内容：農業体験、調理実習、 食育学習	■市民 ■団体 □その他	対象者が、農業体験や学 習を重ねて生産から消費ま での流れや旭川の農産物に ついて理解を深め、学習成 果発表を通じて広く市民に 情報発信する機会となっ ている。 本事業に参加した子供達の 学習がより深まるととも に、広く市民に対して食育 の普及を図ることが出来 た。	食育の実践においては継 続した取組が大切であるこ とから、今後とも食育関係 団体と連携した形での事業 展開を視野に入れ、内容を 検討し実施していく。	有 農業者等	保健指導課 栄養係
1	あさひかわ食育推進月間 (食育推進費)	旭川市	—	—	実施期間：8月・9月 内容：趣旨に賛同する団体等 が、それぞれ可能な方法で食 育のPRを実施。 (食育関連イベントの開催、 出版物への掲載、リーフレッ トの配付等)	実施期間：8月・9月 内容：趣旨に賛同する団体等 が、それぞれ可能な方法で食 育のPRを実施。 1 啓発リーフレットの配布 4,400枚 2 広報誌、HP、マスメディ アを通じたPR 3 給食施設への取組協力の 依頼 200施設 4 関係団体等による主体的 取組の実施等)	実施期間：8月・9月 内容：趣旨に賛同する団体等 が、それぞれ可能な方法で食 育のPRを実施。 (食育関連イベントの開催、 出版物への掲載、リーフレッ トの配付等)	■市民 □団体 □その他	団体等の既存の活動等を 利用し、各分野が一定の期 間内に集中的にPR活動を 行うことで、効果的に食育 の普及ができた。	今後とも食育の関係団体 と連携を図り、市で作成し たリーフレットを活用して いく。 また、月間（8・9月）の季 節に合わせ野菜の摂取増加 に向けた内容や、第3次旭川 市食育推進計画に沿った内 容をリーフレットに盛り込 む。	有 趣旨に賛同する 団体	保健指導課 栄養係
1	学校給食の充実 (学校給食管理費)	旭川市	給食実施回数 小学校193回、中学校186回  給食提供人数 小学校：16,395人、 中学校：8,389人 内容：栄養とバランスの取れ た給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通じ て望ましい食生活の形成に取 り組んだ。	給食実施回数 小学校193回、中学校186回  給食提供人数 小学校：16,016人、 中学校：8,394人 内容：栄養とバランスの取れ た給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通じ て望ましい食生活の形成に取 り組んだ。	給食実施回数 小学校194回、中学校190回  給食提供人数 小学校：15,873人、 中学校：8,216人 内容：栄養とバランスの取れ た給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通じ て望ましい食生活の形成に取 り組んだ。	給食実施回数 小学校194回、中学校190回  給食提供人数 小学校：15,437人、 中学校：8,271人 内容：栄養とバランスの取れ た給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通じ て望ましい食生活の形成に取 り組んだ。	給食実施回数 小学校194回、中学校190回  給食提供人数 小学校：15,074人、 中学校：8,018人 内容：栄養とバランスの取れ た給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通じ て望ましい食生活の形成に取 り組む。	■市民 □団体 □その他	学校給食実施基準に基づ いて栄養とバランスの取れ た給食を実施し、児童生徒 の望ましい食生活の形成に 努めた。	栄養とバランスの取れた 給食を実施するとともに、 給食時間や給食だよりを通 じて望ましい食生活の形成 に今後も継続し取り組んで いく。	有 旭川市学校給食 物資共同購入委 員会	学校保健課 給食担当

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
1	健康男子プロジェクト (健康男子プロジェクト 推進費)  ※企業への出前健康講座 は, 健康教育(依頼による 出前健康講座)の再掲。  ※健康男子コンテスト及 びモニター事業の健診, 保健指導は, 健康教育(企 画)の再掲	旭川市	1 企業への出前健康講座 4回(10社)365人  2 健康男子コンテストの実 施 (実行委員会運営) メタボ改善者の取組内容を 発表 出場者5人, 観覧者約300 人  3 健診体験モニター事業 (実行委員会運営) 健診受診の機会がない20～ 30歳代の男性モニターに, 特 定健診同様の検査及び保健指 導を実施し, その経緯等を Webを通じて発信すること で, 市民の健康意識の向上を 図った。 参加者: 52人 健診: 3回延べ52人 保健指導: 延べ52人  4 Webを中心とした健康情報 の発信 認定数(累計) ・健康男子 366人 ・健康男子応援サポーター 567人 ・健康男子応援企業 13社	1 企業への出前健康講座 12回(10社)784人  2 健康男子コンテストの実 施 (実行委員会運営) メタボを改善したい方を 募集し, 約3か月間の取組とその成 果を発表。 健診や保健指導を実施し取 組支援を行った。 出場者7人, 観覧者約400 人  3 健康男子モニター事業 個人及び企業を対象にH25 と同内容で実施。 参加者: 個人9人 (コンテスト出場者含 む), 企業: 2社8人 延べ17人 健診: 5回延べ27人 保健指導: 延べ48人  4 Webを中心とした健康情報 の発信 認定数(累計) ・健康男子 522人 ・健康男子応援サポーター 957人 ・健康男子応援企業 13社	1 企業への出前健康講座 27回 2,143人  2 健康男子コンテストの実 施 (実行委員会運営) 出場者を個人から企業対 抗に変更して実施。 出場者: 4企業 14人 観覧者: 約400人 健診: 2回延べ10人 保健指導: 12回延べ50人  3 企業への健康づくりに関 するアンケート調査 アンケート回収数: 260社 延べ17人 健診: 5回延べ27人 保健指導: 延べ48人  4 Webを中心とした健康情報 の発信 認定数(累計) ・健康男子 523人 ・健康男子応援サポーター 958人 ・健康男子応援企業 16社	1 企業への出前健康講座の 実施 18回 1,492人  2 健康男子コンテストの実 施 (実行委員会運営) H27と同内容で実施。 出場者: 3企業 10人 観覧者: 約400人 健診: 3回延べ16人 保健指導: 16回延べ81 人  3 企業への健康づくりに関 するアンケート調査の集計・ 分析  4 Webを中心とした健康情報 の発信 H27と同じ	1 企業への出前健康講座の 実施 20回  2 健康男子コンテストの実 施 (実行委員会運営) H28と同内容で実施のほ か, 過去の出場者の取組内容 や現在の様子をまとめ, 冊子 やWebで周知し, 市民の健康 意識の向上を図る。  3 企業への健康づくりに関 するアンケート調査の実施  4 Webを中心とした健康情報 の発信 H28と同じ	■市民 ■団体 □その他	健康男子コンテストを通 じて, 出場者のデータ改善 のみならず, 周囲の者に対 する健康意識の向上や, 健 康行動への動機付けという 波及効果が見られた。 また, 企業への出前健康 講座の新規依頼企業が増加 傾向にあるなど, 本プロ ジェクトの取組により, 社 員の健康づくりに関心を持 つ企業増加に寄与してい る。	企業を通じて青・壮年期 層へのアプローチは継続す るが, より多くの市民の健 康増進に波及する手法を検 討する。	有 健康男子コンテ スト実行委員会	保健指導課 地域保健第1・2 係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	健康で楽しく暮らせる東旭川 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年8月4日 参加者：児童27名 高齢者25名 介護予防講座、昔遊びによる世代間交流を実施。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要があり、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
2	東旭川の魅力再発見(旭山散策)事業	東旭川まちづくり推進協議会	—	回数：年1回 平成26年10月19日 参加者：95人 内容：散策会の中で、保健師による健康講話・指導、健康相談、希望者への血圧測定を実施。	—	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要があり、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	有 旭川市公園緑地協会 旭川市保健指導課 旭山動物園 旭山を活かす街づくり市民の会	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
2	旭山をもっと！知ろう散策会 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	回数：年1回 平成25年10月12日 参加者：75人 内容：散策会の中で、保健師による健康講話・指導、健康相談、希望者への血圧測定を実施。	—	—	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要があり、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	有 保健指導課 旭山動物園 旭山を活かす街づくり市民の会 旭川市公園緑地協会	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
2	地域ネットワークの形成による健康づくりモデル事業	緑が丘まちづくり推進協議会	—	—	地域の団体と連携し、運動機能の「低下度」判定をするロコモ度テストをおこない、ロコモ予防のための体操を参加者全員で実施した。また、健康相談や血圧測定もおこなった。 実施日 平成27年12月6日 参加者 39名	本事業は昨年度におこなった「ロコモ度テスト」に続き、認知症予防についての講義も行った。また、健康への関心事や必要とされる地域活動等についてアンケートを実施し、地域ニーズを調査した。 実施日 平成28年10月30日 参加者 35名	平成27年度からおこなっている「ロコモ度テスト」を中心とした健康講座を、一部講義内容を見直すとともに、地域を変えておこなうことで、この取り組みを緑が丘全体に広げていく。 実施予定日 平成29年9月23日 参加予定人数 30～40名	■市民 □団体 □その他	地域住民の健康意識が向上し、関係機関と連携することで、地域のネットワークの強化につながった。	ロコモの測定器具の数に限りがあり、参加者が制限される。したがって地域を変えて、実施することで多くの住民が参加できるように取り組んでいるところである。	旭川医科大学、旭川工業高等専門学校、神楽・西神楽地域包括支援センター、緑が丘スポーツクラブ、旭神市民委員会福祉厚生部	緑が丘まちづくり推進協議会(事務局-神楽支所)
2	スキー体験学習 (体育振興費)	旭川市	宮崎学園高校 平成26年2月11日～平成26年2月13日 参加生徒数：190人 引率：8人 指導員数：51人	—	—	—	—	□市民 □団体 ■その他	平成21年度から対象高校が1校になり、平成26年度以降は、指導者の確保ができず、受け入れられていない。	本事業は教育の一環との位置付けから、指導者を教員・市職員主体で確保しているが、対象となるスキー指導者の高齢化が進んでいるため、指導者の確保が年々困難になっている。	有 旭川スキー連盟等	スポーツ課
2	末広市民プールの管理・運営 (管理事務費)	旭川市	末広市民プールの開放 所在地：末広6条2丁目(末広小学校内) 開設期間：6月15日～8月18日 平成25年8月19日付廃止 利用者数：5,351人	—	—	—	—	■市民 ■団体 □その他	学校施設の改築のため、統合	—	有 旭川振興公社	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	学校施設スポーツ開放事業 (学校施設スポーツ開放 事業費)	旭川市	毎年実施 開放校: 81校 利用者数: 339, 732人 内容: 学校施設である体育館 やグラウンドを各種スポーツ団 体に開放する。	毎年実施 開放校: 81校 利用者数: 337, 464人 内容: 学校施設である体育館 やグラウンドを各種スポーツ団 体に開放する。	毎年実施 開放校: 78校 回数: 17, 259回 使用人数: 328, 440人 内容: 学校施設である体育館 やグラウンドを各種スポーツ 団体に開放する。	毎年実施 開放校: 78校 回数: 17, 857回 使用人数: 330, 503人 内容: 学校施設である体育館 やグラウンドを各種スポーツ 団体に開放する。	毎年実施 開放校: 78校 内容: 学校施設である体育館 やグラウンドを各種スポーツ 団体に開放する。	<input type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	地域住民がスポーツに親し み, 健康と体力の増進が図 られた	・地域住民主体の活動拠点 とした効率的な活用 ・配置している備品の配置 状況等を確認 ・学校施設の開放の在り方 の見直し	有  (公社)旭川市シ ルバー人材セン ター	スポーツ課
2	嵐山レクリエーション施 設 (嵐山レクリエーション 施設管理費)	旭川市	所在地:旭川市江丹別町嵐山 パークゴルフ場8コース72 ホール, キャンプ場, 会議室 ほか 利用者数: 39, 254人	所在地:旭川市江丹別町嵐山 パークゴルフ場8コース72 ホール キャンプ場, 会議室他 利用者数: 39, 367人	所在地:旭川市江丹別町嵐山 パークゴルフ場, センターハ ウスほか 利用者数: 36, 079人	所在地:旭川市江丹別町嵐山 パークゴルフ場, センターハ ウスほか 利用者数: 33, 523人	所在地:旭川市江丹別町嵐山 パークゴルフ場, センターハ ウス	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他	市民の健康増進や, スポー ツ振興に寄与しており, 継 続して取り組んでいくべき 事業である。	冬季利用を含め, 利用率向 上に向けた取組, 集客対 策。	有  グリーンテック ス(株)	スポーツ課
2	市民体育の日実施事業 (体育振興費)	旭川市	市民体育の日の実施 夏季: 6月第3週 (6/16) 参加者数 スポーツカーニバル: 216人 市内体育施設など一般無料開 放ほか: 1, 892人 冬季: 2月第3週 (2/16) 参加者数 冬のスポーツ体験会: 76人 市内体育施設一般無料開放ほ か: 2, 021人	市民体育の日の実施 夏季: 6月第3週 (6/15) 参加者数スポーツカーニバ ル: 421人 市内体育施設など一般無料開 放他: 2, 505人 冬季: 2月第3週 (2/15) 参加者数 オリビアンキッズノーボー ドレッスン21人 市内体育施設一般無料開放 他: 2, 063人	「市民体育の日」実施 夏季: 6月第3週 (6/21) 参加人数: 162人 内容: キッズバイク大会 ノルディックウォーキングの つどい サイクリングの集い 市内体育施設一般開放: 1, 173人 冬季: 2月第3週 (2/21) 内容: 冬のみんなのスポー ツ体験会 参加人数: 110人 市内体育施設一般開放人数: 1, 300人	「市民体育の日」実施 夏季: 6月第3週 (6/19) 参加人数: 109人 内容: 初めての方も大歓迎! スポーツ体験会 (スケート ボード体験, インドクライ ミング体験, ノルディック ウォーキングのつどい) 市内体育施設一般開放人数: 1, 353人 冬季: 2月第3週 (2/19) 内容: 冬のみんなのスポー ツ体験会 参加人数: 96人 市内体育施設一般開放人数: 2, 236人	「市民体育の日」実施 夏季: 6月第3週 (6/18) 参加人数: 101人 内容: 「スポーツチャレン ジ」(スケートボード体験 会, インドクライミング体 験, キッズバイクぶちロン グライド, ノルディックウォ ーキングのつどい) 市内体育施設一般開放人数: 人 冬季: 2月第3週 (2/18) 内容: 参加人数: 市内体育施設一般開放人数: 人	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	市民のニーズにあった事業 内容の展開を行い, 市民の スポーツ実施率の上昇を図 る。	・市民が恒常的にスポー ツ・運動に取り組む機会を 提供するため, 事業の内容 を見直す必要がある。 ・幅広い年齢層を対象とす るため, 多様なスポーツ運 動を紹介, 体験できる場の 設定を検討していく。	有  旭川ノルディッ クウォーキング クラブ等	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	忠和テニスコート (管理事務費)	旭川市	所在地：神居町忠和252-1 利用者数：26,437人 開設期間：4月20日～10月31日 硬式〈アクリル〉コート12面 軟式〈クレ〉コート8面 夜間照明有り	所在地：神居町忠和252-1 利用者数：26,098人 開設期間：4月20日～10月31日 硬式〈アクリル〉コート12面 軟式〈クレ〉コート8面 夜間照明有り	所在地：神居町忠和252-1 開設期間：4/20～10/31 硬式〈アクリル〉コート12面 軟式〈クレ〉コート8面 夜間照明有り 利用者数：24,509人	所在地：神居町忠和252-1 開設期間：4/20～10/31 硬式〈アクリル〉コート12面 軟式〈クレ〉コート8面 夜間照明有り 利用者数：25,959人	所在地：神居町忠和252-1 開設期間：4/20～10/31 硬式〈アクリル〉コート12面 軟式〈クレ〉コート8面 夜間照明有り	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市民</li> <li>■団体</li> <li>■その他</li> </ul>	市民の健康増進と体育の振興が図られた。	<p>課題： 市民のニーズ、ライフスタイルの把握に努め、市民が継続して取り組めるスポーツ・レクリエーションの紹介、実践の場を提供する事業を検討するとともに、関連団体、民間企業、地域住民等、横断的に役割分担を行い、効率的かつ効果的な市民主体の事業を展開する必要がある。</p> <p>方向性： (1) 行政～主体・主催から支援・協力。 (2) 市民～運動・スポーツ活動の取り組みと継続及び地域のスポーツ振興における担い手としての活躍。 (3) 地域・関係団体～地域のスポーツ振興における主体者及びスポーツによるまちづくりへの協力。</p>	有 (株) 旭川振興公社	スポーツ課
2	体育施設(屋内) (管理事務費) (大雪アリーナ管理費)	旭川市	利用者数： 旭川市総合体育館：154,444人 大雪アリーナ：309,947人 大成市民センター体育館：40,398人 東地区体育センター：42,101人 柔道場：4,247人	利用者数 旭川市総合体育館：147,060人 大雪アリーナ：294,214人 大成市民体育センター：43,908人 東地区体育センター：44,120人 柔道場：5,018人	利用者数 旭川市総合体育館：158,517人 旭川市大雪アリーナ：292,173人 大成市民センター体育館：47,282人 東地区体育センター：46,410人 柔道場：5,464人	利用者数 旭川市総合体育館：171,208人 旭川市大雪アリーナ：314,217人 大成市民センター体育館：46,169人 東地区体育センター：46,961人 柔道場：5,257人	旭川市総合体育館 旭川市大雪アリーナ 大成市民センター体育館 東地区体育センター 柔道場	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市民</li> <li>■団体</li> <li>■その他</li> </ul>	指定管理者が実施する自主事業や設備改修によるサービス向上により、利用者数の増加が図られた。	<p>大成市民センター： イトーヨーカドーの今後の動向(改築・撤退等)について情報収集する。</p> <p>柔道場： 1 外壁・内壁・窓等を修繕する 2 有効活用の検討(畳上でできる武道の紹介・PRなど) 3 東光スポーツ公園の武道館完成後のあり方は未定</p>	有 (公財) 旭川市体育協会 (株) 旭川振興公社 旭川市東地区体育センター運営委員会	スポーツ課
2	旭川市21世紀の森施設 (21世紀の森施設管理費)	旭川市	旭川市21世紀の森施設の開放 内容：施設の開放 利用者数：43,103人 ログハウス, タルハウス, バンガロー, キャンプ場, 森の湯, せせらぎ交流広場, サッカー場ほか	旭川市21世紀の森施設の開放 内容：施設の開放 利用者数：53,574人 ログハウス, タルハウス, バンガロー, キャンプ場, 森の湯, せせらぎ交流広場, サッカー場ほか	旭川市21世紀の森施設 内容：施設の開放 利用者数：53,492人 ログハウス, タルハウス, バンガロー, キャンプ場, 森の湯, せせらぎ交流広場, サッカー場ほか	旭川市21世紀の森施設 内容：施設の開放 利用者数：53,021人 ログハウス, タルハウス, バンガロー, キャンプ場, 森の湯, せせらぎ交流広場, サッカー場ほか	旭川市21世紀の森施設 内容：施設の開放	<ul style="list-style-type: none"> <li>■市民</li> <li>■団体</li> <li>■その他</li> </ul>	農村と都市との交流を促進し、並びに森林及び水辺空間における自然とのふれあいを通じて市民の心身の健康増進が図られた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・DVD配布等による広報活動の充実</li> <li>・平成26年4月に移管された道立21世紀の森施設の活用</li> </ul>	有 旭川市21世紀の森運営協議会	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	東部スケートリンク (管理事務費)	旭川市	東部スケートリンクの開放 所在地：豊岡3条1丁目〈東町 小学校・光陽中学校共用グラ ウンド〉 開設期間：12月20日～3月5日 利用者数：5,715人 スピードリンク1週200m×8m フィギュアリンク32m×40m	東部スケートリンクの開放 所在地：豊岡3条1丁目〈東町 小学校・光陽中学校共用グラ ウンド〉 開設期間：12月20日～3月5日 利用者数：4,734人 スピードリンク1周200m×8m フィギュアリンク32m×40m	東部スケートリンクの開放 所在地：豊岡3条1丁目〈東町 小学校・光陽中学校共用グラ ウンド〉 開設期間12月20日～3月5日 利用者数：4,198人 スピードリンク1周200m×8m フィギュアリンク32m×40m	東部スケートリンクの開放 所在地：豊岡3条1丁目〈東町 小学校・光陽中学校共用グラ ウンド〉 開設期間12月20日～3月5日 利用者数：3,742人 スピードリンク1周200m×8m フィギュアリンク32m×40m	東部スケートリンクの開放 所在地：豊岡3条1丁目〈東町 小学校・光陽中学校共用グラ ウンド〉 開設期間12月20日～3月5日 利用者数：3,742人 スピードリンク1周200m×8m フィギュアリンク32m×40m	■市民 ■団体 □その他	厳寒期の特色を活かしたス ケートリンクの造成によ り、冬季スポーツに親し み、健康と体力の増進を図 ることができた。	・利用率向上策の検討 ・カーリングレーンを利用 した大会開催、近隣町内会 や学校と連携したイベント 等を企画・検討	有  (株)旭川振興 公社	スポーツ課
2	パーサーロケット・ジャ パン (パーサーロケット・ジャ パン開催負担金)	旭川市	開催日：平成26年3月8日・9 日(2日間開催) 参加者数：2,702人 クロスカントリースキー・歩 くスキー・ミニロケット・ チームスプリント	開催日：平成27年3月14日・ 15日(2日間開催) 参加者数：3,012人 クロスカントリースキー・歩 くスキー ミニロケット・チームスプリ ント	開催日：平成28年3月12日・ 13日(2日間開催) 当日参加者数：2,638人 クロスカントリースキー・歩 くスキー・ミニロケット・ チームスプリント	開催日：平成29年3月11日・ 12日(2日間開催) 当日参加者数：2,571人 クロスカントリースキー・歩 くスキー・ミニロケット・ チームスプリント	開催日：平成30年3月10日・ 11日(2日間開催) 当日参加者数：2,571人 クロスカントリースキー・歩 くスキー・ミニロケット・ チームスプリント	■市民 ■団体 ■その他	・市民の健康増進やスポー ツ振興、大会の魅力向上等 のため、平成28年8月に企画 検討委員会を設立し、6回に わたり会議等を開催するな ど見直しを進めている。	・コース見直しに係る検討 ・大会の魅力向上など、参 加者増や財源確保に向けた 取組	有  旭川スキー連盟 等	スポーツ課
2	歩くスキーコース (管理事務費)	旭川市	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 利用者数 神楽岡公園コース：1,436人 春光台公園コース：5,372人	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 利用者数 神楽岡公園コース：1,878人 春光台公園コース：5,590人	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 利用者数：8,418人 神楽岡公園コース：3km 春光台公園コース：5km	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 利用者数：7,819人 神楽岡公園コース：3km 春光台公園コース：5km	コース開放及びスキーの貸出 の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 利用者数：7,819人 神楽岡公園コース：3km 春光台公園コース：5km	■市民 ■団体 □その他	冬季スポーツの振興 歩くスキーの普及が図られ た。 市民が快適な環境でスポー ツを楽しむことができた。	・北彩都常設歩くスキー コースと神楽岡公園コース との繋がり、そのための旧 神楽橋の安全対策(土木部 との協議要) ・パーサー大会を視野に入 れたコースレイアウトを検 討する(支障物、実施の可 否、実施時期など)	有  (公財)旭川市 公園緑地協会	スポーツ課
2	北彩都歩くスキーコース (管理事務費)	旭川市	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 北彩都コース：3.5km	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 北彩都コース：3.5km	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 北彩都コース：3.5km	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬 北彩都コース：3.0km	コース開放の実施 開放期間：12月中旬～3月上 旬(積雪状況による)	□市民 □団体 ■その他	北彩都地区に歩くスキー コースを整備し、市民や観 光客の健康増進と冬季ス ポーツ振興及び中心市街地 の活性化を図られた。	・冬季利用に対応できる公 園内の維持・安全対策、貸 しスキー対応に係る関係部 局との調整 ・施設の管理運営方法 (コース管理) ・工事の状況による暫定的 なコース設定(北彩都ガー デン、大池プロムナード 等) ・パーサーコースを考慮し たコース整備 ・コース図、案内看板の設 置場所、コース内距離表示 及び誘導板の設置 ・神楽岡公園コースとの連 結(旧神楽橋の安全対策- 土木部との協議要) ・関係部局と連携、協議し ながらコースレイアウト、 運営方法等の検討を進め る。 ・工事状況により、平成27 年度は暫定的なコース設定 とし、引き続き検討してい く。	有  (公財)旭川市 体育協会	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	富沢クロスカントリー コース (管理事務費)	旭川市	コース開放の実施 所在地：神居町富沢 開放時間：12月中旬～3月上旬 コース：2km, 3km, 5km, 10km 夜間照明有り	コース開放の実施 所在地：神居町富沢 開放時間：12月上旬～3月上旬 コース：2km, 3km, 5km, 10km 夜間照明有り	コース開放の実施 所在地：神居町富沢 開放期間：12月中旬～3月上旬 コース：2km, 3km, 5km, 10km 夜間照明あり	コース開放の実施 所在地：神居町富沢 開放期間：12月中旬～3月上旬 コース：2km, 3km, 5km, 10km 夜間照明あり	12月中旬～3月下旬 ※例年、3月31日までとして いるが、積雪状況により判断 している。 ※(今後は3月30日までと し、最終日は後片付けとする 方向)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	市民に対し冬期スポーツの 振興を促し、クロスカント リーの普及が図られた。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・コースと市道の平面交差 地点の安全対策</li> <li>・効率的なコース整備 (バーサ-コースとの関連)</li> <li>・A級公認コースの活用</li> <li>・スタートハウスの整備検 討</li> <li>・給油設備がないことから 生じる、給油時の油漏れに よる芝の損傷</li> <li>・暖冬によるシーズン始め の雪不足及び圧雪業務によ る芝の損傷</li> <li>・民有地の円滑な借上げ (相続等により、地権者の 把握が年々困難化)</li> <li>・スタート地点、ゴール地 点の変更を含め、今後の整 備方針について検討する。</li> </ul>	有  (株)旭川振興 公社	スポーツ課
2	歩くスキーリユース事業 (ゼロ予算)	旭川市	歩くスキー用具の回収：68 セット 歩くスキー用具の無料貸出： 268セット 初心者講習会： H26.1.15 22人 H26.1.20 15人 H26.1.28 16人 H26.2.13 18人 H26.2.21 15人 H26.2.26 14人	歩くスキー用具の回収：105 セット 歩くスキー用具の無料貸出： 378セット 初心者講習会： H27.1.15 16人 H27.1.16 17人 H27.1.22 22人 H27.1.27 25人	歩くスキー用具の回収： H27.4.1～H28.3.31 回収数：72セット 歩くスキー用具の無料貸出： H28.12.20～H29.3.21 貸出数：171セット 12月下旬～3月下旬 貸出数：185セット 初心者講習会： 1月中旬～2月下旬 参加者数：73人	歩くスキー用具の回収： H28.4.1～H29.3.31 回収数：33セット 歩くスキー用具の無料貸出： H28.12.20～H29.3.21 貸出数：171セット 初心者講習会： H29.1.13 19人 H29.1.26 17人 H29.2.4 23人 H29.2.23 20人	歩くスキー用具の回収： H29.4～H30.3(予定) 歩くスキー用具の無料貸出： H29.12～H30.3(予定) 初心者講習会： H30.1～H30.2(予定)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	事業開始から5年以上経過 し、年々用具回収数は減少 しつつあるものの、無料貸 出希望者数は毎年100名以上 おり、歩くスキー未経験者 が初めて競技に参加する きっかけづくりとしては効 果が高く、また、ゼロ予算 事業であることを踏まえる とコストパフォーマンスに 優れた事業である。	<ul style="list-style-type: none"> <li>・利用者の増加を目指すた め、本事業の市民への定着 化を図る必要がある。</li> <li>・若年層を中心に、利用者 の年齢層を拡大させる必要 がある。</li> <li>・事業の推進とクロスカ ントリースキー普及との連 動。</li> <li>・団体へ貸し出した際に特 に破損が目立つため、団体 貸し出しの是非を検討する 必要がある。</li> <li>・本事業の継続、マスコミ や市内広報等を活用した周 知活動による認知度の向上 を目指し、事業の定着化を 図る。</li> <li>・競技、趣味、健康づくり 等の幅広い目的に応じて市 民がクロスカントリース キーに取り組めるよう、イ ベント、研修、施設利用と 本事業を連動させた競技の 魅力の発信、普及活動を展 開する。</li> </ul>	有  旭川スキー連盟	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	旭川市民サイクリングの日((新)通年生涯スポーツ振興費)	旭川市	—	—	—	市民サイクリングの日体験イベント 開催時期：平成28年6月26日 サイクリング体験会 58人 ポタリング体験会 20人 キッズバイク体験会 10人	市民サイクリングの日体験イベント 開催時期：平成29年9月3日(日)未定 事業内容は検討中	■市民 □団体 □その他	市民の主体的なスポーツ・レクリエーション活動の機会の提供と環境づくりの推進、生涯スポーツの振興を図ることを目的に実施し、一定の効果が得られた。	・スポーツ実施率の向上につながる事業の在り方等について検討を行う。	有 旭川サイクリング協会等	スポーツ課
2	夏の野外体験週間・冬の野外体験活動の日((新)通年生涯スポーツ振興費)	旭川市	—	—	—	伊ノ沢市民スキー場の今後の在り方を検討するため、年間を通した利活用を展開し、スキー場の活性化と利用促進を図ることを目的とする、「伊ノ沢市民スキー場野外体験事業」を年2回実施した。 1 夏季(平成28年8月5日(金)～7日(日)10:00～16:00、7日は15:00まで) ① イベント ア 水をテーマにした体験ウォータースライダー、チャプルー、水鉄砲 イ 火をテーマにした体験ウ 子ども体験遊びリンピック エ セタ飾りをしよう オ 体験してみよう カ スラックラインを体験しよう ② 参加者数 約1,200人(5日200人、6日400人、7日600人) 2 冬季(平成29年1月22日(日)10:00～14:00) ① イベント ア スノーキッズバイク体験 イ エアボード体験 ウ ビニール袋ソリを作ってみよう エ 子ども体験遊びリンピック オ 宝探しゲーム カ その他 ソリアそび ② 参加者数 約500人	伊ノ沢市民スキー場の知名度向上や豊かな自然を利用したイベントを開催することにより、スキー場の通年での活用や冬季の利用者の確保を推進する ・時期 秋季(土日を予定) 冬季(大きなイベントと重ならない日程) ・内容 伊ノ沢市民スキー場通年活用促進事業を実施する。 (1) 常設体験広場 (2) アトラクション (3) 展示	■市民 □団体 □その他	年間を通した利活用により、スキー場の活性化と利用促進を図る。	ロープトウ設備の維持、整備とPR及び利用者数の増加を目指した魅力ある事業の展開。 今後の伊ノ沢市民スキー場の在り方を検討するため、神居東地区市民委員会、神居東地区小中学校、振興公社と連携しながら、通年利用の可能性を探る。	有 (株)旭川振興公社	スポーツ課
2	市民の健康を考える体育の日((新)通年生涯スポーツ振興費)	旭川市	—	—	—	開催時期：平成28年10月10日 内容：器機計測による体力測定及び保健師による健康相談等 参加人数：134人	—	■市民 □団体 □その他	体力測定及び健康相談の実施により、スポーツへの取組による健康寿命の延伸を図ることができた。平成29年度については他事業と統合するなど見直しを行った。	課題： 市民のニーズ、ライフスタイルの把握に努め、市民が継続して取り組めるスポー	有 (公財)旭川市体育協会等	スポーツ課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	旭川市民レクリエーション交流体験((新)通年生涯スポーツ振興費)	旭川市	—	—	—	開催時期：平成29年2月25日 内 容：ニュースポーツ、パラリンピック種目の体験会	—	■市民 □団体 □その他	高齢者や障がい者でも気軽に行うことができる競技の体験会により、スポーツ活動への取組みの機会を提供することができた。平成29年度については他事業と統合するなど見直しを行った。	レクリエーションの紹介、実践の場を提供する事業を検討するとともに、関連団体、民間企業、地域住民等、横断的に役割分担を行い、効率的かつ効果的な市民主体の事業を展開する必要がある。  方向性： (1) 行政～主体・主催から支援・協力。 (2) 市民～運動・スポーツ活動の取り組みと継続及び地域のスポーツ振興における担い手としての活躍。 (3) 地域・関係団体～地域のスポーツ振興における主体者及びスポーツによるまちづくりへの協力。	有  (公財)旭川市 体育協会等	スポーツ課
2	旭川ZOO体操普及事業((新)通年生涯スポーツ振興費)	旭川市	—	—	—	実施期間：通年 内 容：市民団体、施設、教育機関からの要請に対し、体操の講師を派遣、DVD等を活用し、年間イベントの際に準備体操、整理運動として体操を実施する。	実施期間：通年 内 容：市民団体、施設、教育機関からの要請に対し、体操の講師を派遣、DVD等を活用し、年間イベントの際に準備体操、整理運動として体操を実施する。	■市民 □団体 □その他	年齢性別を問わず、障がい者でも簡単に取り組める新たな運動としてできた体操であり、市民一人一人が生き生きと充実した生活を送ることを目的としており、今後も浸透を図る。		有  旭川市スポーツ 推進委員会	スポーツ課
2	なるほど健康教室(地域まちづくり推進事業費)	東鷹栖まちづくり推進協議会	回数：年4回 (6/27, 10/31, 1/23, 3/27) 参加者数：延べ144人 内容：健康教室の開催、健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/26, 10/23, 1/22, 3/26) 参加者数：延べ111名 内容：健康教室の開催、健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/25, 10/22, 1/28, 3/24) 参加者数：延べ93名 内容：健康教室の開催、健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/23, 10/27, 1/26, 3/23) 参加者数：延べ132名 内容：健康教室の開催、健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/22, 10/26, 1/25, 3/22) 参加者：未定 内容：健康教室の開催、健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	■市民 □団体 □その他	健康を地域の課題として、保健所と連携し事業を行ってきた。回数を重ねることで、地域に定着し、健康に対する意識を高め、健康づくりに寄与している。	参加者の固定化や内容のマンネリ化を防ぎ、幅広い世代が参加し交流できるように、周知方法や内容を見直しながら、継続して実施する。	無	東鷹栖まちづくり推進協議会 (東鷹栖支所内)
2	遠隔地介護予防教室事業(H26は江丹別地区介護予防教室事業)(介護予防普及啓発事業費)	旭川市	—	開催回数：12回 参加者数：延べ40人 内容：江丹別公民館を会場に、高齢者を対象とした認知症予防の脳トレーニングと筋力向上運動を実施。	開催回数：10回 内容：嵐山中央会館を会場に、高齢者を対象とした認知症予防の脳トレーニングと筋力向上運動を実施。	—	—	■市民 □団体 □その他	平成28年度からは、神居・江丹別地域包括支援センターが教室を引継ぎ、地区社協と共同で実施するため、介護高齢課としては平成27年度末で廃止。	—	有  市内法人	介護高齢課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	通所型介護予防事業(運動機能向上プログラム) (通所型介護予防事業費)	旭川市	開催回数：360回(12回×30コース+体力測定会20回) 参加者数：延べ5,751人 内容：事前事後アセスメント、ストレッチ、筋力向上運動等の実施。教室修了者を対象に体力測定会を実施。	開催回数：380回(12回×30コース+体力測定会20回) 参加者数：延べ6,905人 内容：事前事後アセスメント、ストレッチ、筋力向上運動等の実施。教室修了者を対象に体力測定会を実施。	開催回数：432回(12回×36コース) 参加者数：延べ7,205人 内容：事前事後アセスメント、ストレッチ、筋力向上運動等の実施。	開催回数：432回(12回×36コース) 参加者数：延べ6,924人 内容：事前事後アセスメント、ストレッチ、筋力向上運動等の実施。	—	■市民 (基本チェックリスト又は旭川市シニアライフ実態把握調査票のうち二次予防事業対象者と判定された方) <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	介護保険制度の改正に伴い、平成28年度末で事業を廃止。	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
2	通所型介護予防事業(口腔機能向上プログラム) (通所型介護予防事業費)	旭川市	開催回数：120回(6回×18コース+同窓会12回) 参加者数：延べ1,273人 内容：事前事後アセスメント、口腔チェックや口腔運動の実施。教室修了者を対象に同窓会を実施。	開催回数：120回(6回×18コース+体力測定会12回) 参加者数：延べ1,648人 内容：事前事後アセスメント、口腔チェックや口腔運動を通じて口腔機能を維持・向上させる。	開催回数：112回(8回×14コース) 参加者数：延べ1,815人 内容：事前事後アセスメント、口腔チェックや口腔運動を通じて口腔機能を維持・向上させる。	開催回数：112回(7回×16コース) 参加者数：延べ1,493人 内容：事前事後アセスメント、口腔チェックや口腔運動を通じて口腔機能を維持・向上させる。	—	■市民 (基本チェックリスト又は旭川市シニアライフ実態把握調査票のうち二次予防事業対象者と判定された方) <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	介護保険制度の改正に伴い、平成28年度末で事業を廃止。	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
2	一次予防運動教室事業 (介護予防普及事業費)	旭川市	開催回数：324回(12回×27コース) 参加者数：延べ7,541人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：324回(12回×27コース) 参加者数：延べ7,778人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：312回(12回×26コース) 参加者数：延べ8,702人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：300回(12回×25コース) 参加者数：延べ8,123人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	—	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	介護保険制度の改正に伴い、平成28年度末で事業を廃止。 (平成29年度からは、地域介護予防運動教室事業として実施する。)	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
2	介護予防運動教室事業 (介護予防普及啓発事業費)	旭川市	開催回数：154回(39回×2コース、38回×2コース) 参加者数：延べ7,400人 内容：高齢者を対象とした筋力向上運動の実施	いきいき運動教室 開催コース数：4コース 開催会場：いきいきセンター神楽、大成市民センター 参加者数：延べ9,937人 内容：高齢者を対象とした筋力向上運動を実施。	いきいき運動教室 開催コース数：5コース 開催会場：いきいきセンター神楽、大成市民センター 参加者数：延べ13,028人 内容：高齢者を対象とした筋力向上運動を実施。	いきいき運動教室 開催コース数：5コース 開催会場：いきいきセンター神楽、大成市民センター 参加者数：延べ11,779人 内容：高齢者を対象とした筋力向上運動を実施。	いきいき運動教室 開催コース数：7コース 開催会場：北部住民センター、いきいきセンター神楽、大成市民センター 参加者数：延べ11,779人 内容：高齢者を対象とした筋力向上運動を実施。	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	運動教室の実施により、地域における自発的な介護予防活動の促進が図られた。	定員を設けていないため、参加者数が多い場合、適当な運動スペースを確保することが難しくなるおそれがある。新たな会場で開催することで、参加者の分散化を図り、また、新たな参加者を募りながら事業を継続していく。	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
2	旭老連パークゴルフ大会 (老人クラブ・高齢者いきいきの家運営費)	旭川市老人クラブ連合会	—	旭老連パークゴルフ大会の開催 開催日：8月21日 参加人数：184人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：188人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：184人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：190人 内容：パークゴルフ	■市民 ■団体 <input type="checkbox"/> その他	パークゴルフ大会を通じて高齢者相互の交流と親睦を図り、併せて健康増進と生きがいを高めることに寄与した。	老人クラブ会員の減少により今後参加人数の減少が懸念されるが、高齢者相互の交流と親睦を図り、健康増進と生きがいを高めるため継続する。	無	介護高齢課 生きがいが係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	旭老連ペタンク大会 (老人クラブ・高齢者い こいの家運営費)	旭川市老 人クラブ 連合会	—	旭老連ペタンク大会の開催 開催日：6月26日 参加人数：129人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：120人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：99人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：108人 内容：ペタンク競技	■市民 ■団体 □その他	ペタンク大会を通じて高齢 者相互の交流と親睦を図 り、併せて健康増進と生き がいを高めることに寄与し た。	老人クラブ会員の減少によ り今後参加人数の減少が懸 念されるが、高齢者相互の 交流と親睦を図り、健康増 進と生きがいを高めるため 継続する。	無	介護高齢課 生きがい係
2	長寿大運動会 (高齢者生きがい対策 費)	旭川市 旭川市老 人クラブ 連合会	開催回数：年1回 参加者数：1,071人 競技数：5種目	—	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,010人 内容：運動競技5種目	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,032人 内容：運動競技5種目	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,018人 内容：運動競技5種目	■市民 □団体 □その他	高齢者の健康増進や親睦を 深めることに寄与した。	参加クラブ、参加人数とも に減少傾向であるため、周 知方法等について検討を行 う必要がある。	有 旭川市老人クラ ブ連合会	介護高齢課 生きがい係
2	【再】健康相談・健康教 育 (介護予防普及事業費)	旭川市	1 健康相談 開催回数：21回 参加人数：延べ238人 2 健康教育 開催回数：108回 参加人数：延べ2,752人 内容：地域からの依頼に応じ て介護予防に関する相談や講 話や体操の実施	・健康相談 開催回数：20回 参加人数：延べ213人 ・健康教育 開催回数：90回 参加人数：延べ2,114人 内容：地域からの依頼に応じ て介護予防に関する相談や講 話や体操の実施	・健康相談 開催回数：17回 参加人数：延べ141人 ・健康教育 開催回数：62回 参加人数：延べ1,440人 内容：地域からの依頼に応じ て介護予防に関する相談や講 話や体操の実施	・健康相談 開催回数：13回 参加人数：延べ142人 ・健康教育 開催回数：39回 参加人数：延べ815人 内容：地域からの依頼に応じ て介護予防に関する相談や講 話や体操の実施	依頼による健康教教育及び健 康相談の開催 内容：老人クラブ、百寿大学 等で健康や介護予防に関する 知識の普及・啓発を図るため の健康教育を実施。	■市民 ■団体 □その他	広く認知症予防や低体力予 防等の介護予防の知識の普 及・啓発が図られた。	今後も老人クラブ等からの 依頼に応じ、健康教育及び 健康相談を実施していく が、地域で活動している団 体に対して継続的に支援を 行う地域包括支援センター と連携を図りながら、必要 に応じて役割分担を行いた いと考えている。	有 老人クラブ等 百寿大学	介護高齢課 地域支援担当
2	地域介護予防運動教室事 業 (介護予防普及啓発事業 費) ※平成28年度までは介護 予防普及事業費、平成29 年度からは介護予防普及 啓発事業費)	旭川市	—	—	—	—	①地域介護予防運動教室事業 (運動器機能向上プログラ ム) 開催回数：576回(16回×36 コース) 内容：地区センター等を会場 に、高齢者を対象とした健康 講話や筋力向上運動の実施 ②地域介護予防運動教室事業 (自主化支援強化プログラ ム) 開催回数：176回(16回×11 コース) 内容：地域の会館等を会場 に、高齢者を対象とした少人 数での運動教室の実施	■市民 □団体 □その他	—	教室終了後における参加 者の介護予防活動の継続が 課題。 地域包括支援センターと 連携を図りながら、自主的 な活動の場である通いの場 への参加を促し、又は通い の場の立ち上げ等を支援す る。	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
2	【再】健康教育(企画) (保健事業費)	旭川市	回数：77回 参加者数：2,211人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技及び調理実 習等	回数：59回 参加者数：1,772人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技及び調理実 習等	回数：56回 参加者数：1,427人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	回数：34回 参加者数：642人 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	回数：39回 内容：生活習慣病予防に関 する講話、運動実技等	■市民 ■団体 □その他	経年的に実施回数が減少し ているが、依頼による出前 健講座の多い地区は知識普 及の場が確保されているた め実施を見合わせているこ とが主な理由であり、各地 区の実情に応じた普及啓発 が実施できている。	健診データの分析や各種統 計を基に市の健康課題を整 理し、効果的な内容につい て検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2 係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	【再】健康教育 (依頼による出前健康講座) (保健事業費)	旭川市	回数：90回 参加人数：3,914人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：127回 参加者数：4,199人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：99回 参加者数：4,249人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：85回 参加者数：3,663人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：100回 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	■市民 ■団体 □その他	町内会等の地区組織だけではなく、企業や団体など、様々な依頼元のニーズに応じながら生活習慣病予防について普及啓発ができた。毎年依頼のある町内会や団体もあり、継続的な支援の機会にもなっている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題を整理し、効果的な内容について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
2	旭川市エコ通勤促進事業 (地球温暖化対策推進費)	旭川市	期間：5月1日～9月30日 参加事業所：計12事業所 参加人数：市内事業所411人、市役所818人 計1,229人	期間：5月1日～9月30日 参加事業所：計44事業所 参加人数：市内事業所671人、市役所778人 計1,449人	期間：5月1日～9月30日 参加事業所：計42事業所 参加人数：市内事業所682人、市役所702人 計1,384人	期間：5月1日～9月30日 参加事業所：計15事業所 参加人数：市内事業所400人、市役所1,005人 計1,405人 (平成28年度から市内事業者と庁内向けの取組内容、集計方法等を統一)	促進期間：5月1日～9月30日 強化週間：6月19日～6月30日 対象：市内の事業所及び旭川市役所各部局	■市民 ■団体 ■その他	民間事業者の参加者数は28年度減少したが、市役所庁内の参加者数は事業内容の見直しにより増加し、一定の効果は得られていると考える。	当該事業は地球温暖化対策が主たる目的であり、特に民間事業者については、副次的な要素の健康増進に係る啓発の効果を評価することは困難である。また、「旭川市地球温暖化対策実行計画」に基づき、当該事業の見直しを検討中である。	無	新エネルギー推進課 ※庁内向け健康づくり関係は人事課職員厚生担当
2	若者の郷運動施設開放 (若者の郷施設管理費)	旭川市	球技場やテニスコートなどスポーツ施設の一般開放 利用者数：球技場747人 テニスコート31人 遊歩道の一般開放 利用者数：実績不明	球技場やテニスコートの一般開放 遊歩道の一般開放	球技場やテニスコートの一般開放	球技場やテニスコートの一般開放	球技場やテニスコートの一般開放	■市民 □団体 □その他	運動を通じて農村と都市間の交流を図るとともに、健康増進に役立てた。	今後も継続予定	無	農政課
2	「とみはら自然の森」施設の開放 (林業行政費)	旭川市	野草自然観察会ほか 春・秋2回 21人参加 とみはら自然の森の遊歩道を歩きながら樹木や草花の講習を受け、自然を満喫する。	春の野草自然観察会 ・春(5月) 1回 ・参加者 10人 ・講師とともに野草観察を行う。	春の野草観察会 ・春(5月) 1回 ・参加者 10人 ・講師とともに野草観察を行った。	春の野草観察会 ・春(5月) 1回 ・参加者 14人 ・講師とともに野草観察を行った。	春の野草観察会 ・春(5月) 1回 ・参加者 20人 ・講師とともに野草観察を行う。	■市民 □団体 □その他	この地域にだけ自生する野草もあり、山野草に対する多くの知識を有している講師のファン、リピーターもいて、熱心に観察が行われている。	交通手段が自家用車によるしかなく、参加を断念する市民がいる。とみはら自然の森は狭く、20人程度による開催が適当であり、継続要望もある。	無	農林整備課 耕地林務係
2	花咲スポーツ公園 (公園管理費)	旭川市	硬式野球場 163,870人 軟式野球場 27,467人 陸上競技場 61,603人 馬場 5,119人 洋弓場 2,425人 和弓場 20,412人 球技場 13,687人 硬式テニスコート59,307人 軟式テニスコート83,755人 花咲プール 6,271人 冬期スケート利用 7,109人	硬式野球場 135,280名 軟式野球場 31,890名 陸上競技場 59,933名 馬場 5,119名 洋弓場 2,742名 和弓場 19,176名 球技場 12,290名 硬式テニスコート56,308名 軟式テニスコート82,369名 花咲プール 5,498名 冬期スケート利用 5,648名	硬式野球場 166,715名 軟式野球場 15,640名 陸上競技場 58,134名 馬場 4,928名 洋弓場 2,866名 和弓場 19,314名 球技場 14,398名 硬式テニスコート 67,211名 軟式テニスコート103,901名 花咲プール 5,319名 冬期スケート利用 5,540名	硬式野球場 93,230名 軟式野球場 20,353名 陸上競技場 66,768名 馬場 4,329名 洋弓場 4,317名 和弓場 19,839名 球技場 12,604名 硬式テニスコート 52,590名 軟式テニスコート 85,520名 花咲プール 6,350名 冬期スケート利用 6,471名	各種スポーツ団体による事業計画(プロ野球・陸上競技等各種大会)市としては事業計画なし	■市民 ■団体 □その他	施設として、市民の健康増進に役立っており必要不可欠である。	今後も、健康づくりに関わる施設として、継続して維持管理する。	有 行事主催団体(公財)旭川市公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	石狩川水系緑地：運動公園 (公園管理費)	旭川市	野球場 96,461人 サッカー場 3,105人 ゲートボール場 675人 パークゴルフ場 92,059人	野球場 72,842名 サッカー場 1,919名 ゲートボール場 602名	野球場 81,629名 サッカー場 2,353名 ゲートボール場 724名	野球場 56,766名 サッカー場 1,616名 ゲートボール場 360名	各種スポーツ団体・市民による事業計画(野球・ソフトボール・テニス等)市としては事業計画なし	■市民 ■団体 □その他	〃	〃	有 行事主催団体(公財)旭川市公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	石狩川水系緑地 : 運動公園 (公園管理費)	旭川市	—	パークゴルフ場 132,331名	パークゴルフ場 140,328名	パークゴルフ場 127,312名	団体市民による事業計画 (パークゴルフ) 市としては 事業計画なし	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 グリーンテック ス株式会社	公園みどり課 管理緑化係
2	神楽岡公園・末広中央公 園・新富公園 (公園管理費)	旭川市	野 球 場 13,667人	野球場 12,801名	野球場 11,983名	野球場 12,181名	市民による事業計画(運動会 等) 市としては事業計画なし	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	忠和公園 (公園管理費)	旭川市	体 育 館 135,736人 パークゴルフ場 12,567人 多目的コート 778人 多目的広場 21,960人	体育館 150,253名 パークゴルフ場 11,291名 多目的コート 830名 多目的広場 1,990名	体 育 館 153,127名 パークゴルフ場 11,062名 多目的コート 556名 多目的広場 3,465名	体 育 館 158,168名 パークゴルフ場 9,001名 多目的コート 929名 多目的広場 4,760名	各種スポーツ団体による事業計 画各, 種行事(ヨガ教室な ど) 市としては事業計画なし	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	東豊公園 (公園管理費)	旭川市	体 育 館 17,783人 パークゴルフ場 10,113人	体育館 16,102名 パークゴルフ場 8,582名	体 育 館 17,983名 パークゴルフ場 8,073名	体 育 館 16,713名 パークゴルフ場 7,248名	各種スポーツ団体・市民によ る事業計画各種行事(遠足な ど) 市としては事業計画なし	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	その他の公園 (公園管理費)	旭川市	カムイの杜 テニスコート(夜間) 44人 多目的運動広場 9,580人 旭神・永山みず辺・春光台 パークゴルフ場 30,058人	カムイの杜 テニスコート(夜間) 122名 多目的運動広場 3,234名 春光台 パークゴルフ場 7,675名	カムイの杜 テニスコート(夜間) 162名 多目的運動広場 5,863名 春光台 パークゴルフ場 6,607名	カムイの杜 テニスコート(夜間) 232名 多目的運動広場 3,140名 春光台 パークゴルフ場 6,204名	市民による事業計画(運動会 等) 市としては事業計画なし	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	常磐公園・新富公園・千 代の山公園のプール (公園管理費)	旭川市	常磐プール 11,506人 新富プール 7,013人 千代の山プール 10,654人	常磐プール 10,661名 新富プール 5,840名 千代の山プール 10,276名	常磐プール 9,259名 新富プール 6,090名 千代の山プール 9,365名	常磐プール 9,560名 新富プール 5,883名 千代の山プール 10,091名	—	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係
2	東光スポーツ公園 (公園管理費)	旭川市	軟式野球場 15,950人 同サブ球場 9,027人 パークゴルフ場 37,877人	軟式野球場(第一) 22,755名 軟式野球場(第二) 12,199名 パークゴルフ場 29,918名 球技場 63,056名	軟式野球場(第一) 19,039 名 軟式野球場(第二) 10,989 パークゴルフ場 32,420 名 球技場 91,374 名	軟式野球場(第一) 15,463名 軟式野球場(第二) 9,540名 パークゴルフ場 38,394名 球技場 68,313名	各種スポーツ団体・市民によ る事業計画(野球・サッカー 等等) 市としては事業計画な し	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	〃	〃	有 行事主催団体 (公財)旭川市 公園緑地協会	公園みどり課 管理緑化係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
2	高齢者の健康問題・運動等 (公民館事業活動費)	旭川市	事業回数：91回 参加者数：高齢者3,825人 内容：市内各公民館の百寿大学, シニア大学におけるカリキュラム内での実施(健康に関する講話, 軽運動, 体操等)	事業回数：101回 参加者数：高齢者 3,972人 内容：市内各公民館の百寿大学, シニア大学におけるカリキュラム内での実施(健康に関する講話, 軽運動, 体操など)	事業回数：107回 参加者数：高齢者 4,315人 内容：市内各公民館の百寿大学, シニア大学におけるカリキュラム内での実施(健康に関する講話, 軽運動, 体操など)	事業回数：110回 参加者数：高齢者4,407人 内容：市内各公民館の百寿大学, シニア大学におけるカリキュラム内での実施(健康に関する講話, 軽運動, 体操など)	事業予定回数：100回 参加者予定数：高齢者4,300人 内容：市内各公民館の百寿大学, シニア大学におけるカリキュラム内での実施(健康に関する講話, 軽運動, 体操など)	■市民 □団体 □その他	健康の維持, 増進に対する市民意識の高まりに応じ, 各公民館及びシニア大学において健康づくりや軽運動に関する講座を積極的に実施し, 市民に多様な学習機会を提供することができた。	より多くの市民に健康に関する学習機会を提供できるよう, 今後も市の各部署や地域団体, 高等教育機関等と連携しながら, 市民の健康への意識を高め, 健康を維持, 増進するための公民館事業を実施していく。	有 旭川医大, 旭川大学, 地域包括支援センター等	公民館事業課 事業係
2	市民講座・健康教室等 (公民館事業活動費)	旭川市	実施回数：140回 参加者数：成人2,354人 内容：市内各公民館の成人向け講座において実施(健康に関する講話, 軽運動, ヨガ等)	実施回数：225回 参加者数：成人 3,750人 内容：市内各公民館の成人向け講座において実施(健康に関する講話, 軽運動, ヨガなど)	実施回数：153回 参加者数：成人 2,597人 内容：市内各公民館の成人向け講座において実施(健康に関する講話, 軽運動, ヨガなど)	実施回数：283回 参加者数：成人5,093人 内容：市内各公民館の成人向け講座において実施(健康に関する講話, 軽運動, ヨガなど)	実施予定回数：200回 参加者予定数：成人3,800人 内容：市内各公民館の成人向け講座において実施(健康に関する講話, 軽運動, ヨガなど)	■市民 □団体 □その他	健康の維持, 増進に対する市民意識の高まりに応じ, 各公民館及びシニア大学において健康づくりや軽運動に関する講座を積極的に実施し, 市民に多様な学習機会を提供することができた。	より多くの市民に健康に関する学習機会を提供できるよう, 今後も市の各部署や地域団体, 高等教育機関等と連携しながら, 市民の健康への意識を高め, 健康を維持, 増進するための公民館事業を実施していく。	有 旭川医大, 旭川大学, 地域包括支援センター等	公民館事業課 事業係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
3	【再】高齢者の生きがいづくりと世代間交流 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年9月27日 参加者：親子25名 高齢者20名 地場産食材を活かした料理教室、食と健康をテーマとした講座を開催。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要がある、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
3	【再】健康で楽しく暮らせる東旭川 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年8月4日 参加者：児童27名 高齢者25名 介護予防講座、昔遊びによる世代間交流を実施。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金、人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要がある、H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源、地域の企画運営能力、人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
3	長寿社会生きがい振興事業 (長寿社会生きがい振興費)	旭川市社会福祉協議会 特定非営利活動法人カタクリの会	ふれあいのまちづくり事業(高齢者への会食サービス) 市民の地域貢献を基本に、高齢者の社会参加や生きがいづくり並びに生活援助等の事業を実施する団体等に対し補助を行った。	【地域支えあいのまちづくり推進事業】 【高齢者への会食サービス】 市民の地域貢献を基本に、高齢者の社会参加や生きがいづくり並びに生活援助等の事業を実施する団体等に対し補助を行う。	【ふれあいのまちづくり事業】 【高齢者への会食サービス】 市民の地域貢献を基本に、高齢者の社会参加や生きがいづくり並びに生活援助等の事業を実施する団体等に対し補助を行う。	【ふれあいのまちづくり事業】 【高齢者への会食サービス】 市民の地域貢献を基本に、高齢者の社会参加や生きがいづくり並びに生活援助等の事業を実施する団体等に対し補助を行った。	【ふれあいのまちづくり事業】 【高齢者への会食サービス】 市民の地域貢献を基本に、高齢者の社会参加や生きがいづくり並びに生活援助等の事業を実施する団体等に対し補助を行う。	■市民 ■団体 □その他	高齢者の生きがいの高揚や地域福祉の向上に資することができた。	全高齢者に対する受益者数が少ないことから、補助事業としてより効率的・効果的なものとなるよう、補助額を含めて事業内容を見直す必要がある。	有 市内法人	介護高齢課 生きがい係
3	高齢者ふれあい入浴事業 (高齢者ふれあい入浴事業補助金)	旭川浴場組合	旭川浴場組合が実施する「高齢者ふれあい入浴事業」のための必要な経費に対し補助金を交付した。 入浴客数：31,375人	旭川浴場組合が実施する「高齢者ふれあい入浴事業」のための必要な経費に対し補助金を交付した。 入浴客数：30,833人	旭川浴場組合が実施する「高齢者ふれあい入浴事業」のための必要な経費に対し補助金を交付する。	旭川浴場組合が実施する「高齢者ふれあい入浴事業」のための必要な経費に対し補助金を交付した。	旭川浴場組合が実施する「高齢者ふれあい入浴事業」のための必要な経費に対し補助金を交付する。	■市民 □団体 □その他	高齢者の心身の健康保持、世代間交流の促進、あわせて公衆浴場の入浴需要の喚起に繋がった。	今後、入浴料金統制額の変更等がある場合、利用者負担額や補助基準等の見直しについて、旭川浴場組合と協議を行う必要がある。	有 旭川浴場組合	介護高齢課 生きがい係
3	旭老連カラオケ交流会 (老人クラブ・高齢者いこいの家運営費)	旭川市老人クラブ連合会	—	旭老連カラオケ交流会の開催 開催日：7月18日 出場者：75人 来場者：690人 内容：カラオケ	旭老連カラオケ交流会の開催 回数：1回 出場者：77人 来場者：644人 内容：カラオケ	旭老連カラオケ交流会の開催 回数：1回 出場者：75人 来場者：596人 内容：カラオケ	旭老連カラオケ交流会の開催 回数：1回 出場者：80人 来場者：600人 内容：カラオケ	■市民 ■団体 □その他	カラオケ交流会を通じて高齢者相互の交流と親睦を図り、併せて健康増進と生きがいを高めることに寄与した。	老人クラブ会員の減少により今後参加人数の減少が懸念されるが、高齢者相互の交流と親睦を図り、健康増進と生きがいを高めるため継続する。	無	介護高齢課 生きがい係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
3	【再】健康相談・健康教育 (介護予防普及事業費)	旭川市	・健康相談 開催回数：21回 参加人数：延べ238人 ・健康教育 開催回数：108回 参加人数：延べ2,752人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：20回 参加人数：延べ213人 ・健康教育 開催回数：90回 参加人数：延べ2,114人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：17回 参加人数：延べ141人 ・健康教育 開催回数：62回 参加人数：延べ1,440人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	・健康相談 開催回数：13回 参加人数：延べ142人 ・健康教育 開催回数：39回 参加人数：延べ815人 内容：地域からの依頼に応じて介護予防に関する相談や講話や体操の実施	依頼による健康教教育及び健康相談の開催 内容：老人クラブ、百寿大学等で健康や介護予防に関する知識の普及・啓発を図るための健康教育を実施。	■市民 ■団体 □その他	広く認知症予防や低体力予防等の介護予防の知識の普及・啓発が図られた。	今後も老人クラブ等からの依頼に応じ、健康教育及び健康相談を実施していくが、地域で活動している団体に対して継続的に支援を行う地域包括支援センターと連携を図りながら、必要に応じて役割分担を行いたいと考えている。	有 老人クラブ等 百寿大学	介護高齢課 地域支援担当
3	【再】一次予防運動教室 (介護予防普及事業費)	旭川市	開催回数：324回(12回×27コース) 参加者数：延べ7,541人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：324回(12回×27コース) 参加者数：延べ7,778人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：312回(12回×26コース) 参加者数：延べ8,702人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	開催回数：300回(12回×25コース) 参加者数：延べ8,123人 内容：高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施	—	■市民 □団体 □その他	介護保険制度の改正に伴い、平成28年度末で事業を廃止。 (平成29年度からは、地域介護予防運動教室事業として実施する。)	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
3	【再】旭老連パークゴルフ大会 (老人クラブ・高齢者いきいの家運営費)	旭川市老人クラブ連合会	—	旭老連パークゴルフ大会の開催 開催日：8月21日 参加人数：184人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：188人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：184人 内容：パークゴルフ	旭老連パークゴルフ大会の開催 回数：1回 参加人数：190人 内容：パークゴルフ	■市民 ■団体 □その他	パークゴルフ大会を通じて高齢者相互の交流と親睦を図り、併せて健康増進と生きがいを高めることに寄与した。	老人クラブ会員の減少により今後参加人数の減少が懸念されるが、高齢者相互の交流と親睦を図り、健康増進と生きがいを高めるため継続する。	無	介護高齢課 生きがい係
3	【再】旭老連ペタンク大会 (老人クラブ・高齢者いきいの家運営費)	旭川市老人クラブ連合会	—	旭老連ペタンク大会の開催 開催日：6月26日 参加人数：129人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：120人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：99人 内容：ペタンク競技	旭老連ペタンク大会の開催 回数：1回 参加人数：108人 内容：ペタンク競技	■市民 ■団体 □その他	ペタンク大会を通じて高齢者相互の交流と親睦を図り、併せて健康増進と生きがいを高めることに寄与した。	老人クラブ会員の減少により今後参加人数の減少が懸念されるが、高齢者相互の交流と親睦を図り、健康増進と生きがいを高めるため継続する。	無	介護高齢課 生きがい係
3	【再】長寿大運動会 (高齢者生きがい対策費)	旭川市老人クラブ連合会	開催回数：年1回 参加者数：1,071人 競技数：5種目	—	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,010人 内容：運動競技5種目	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,032人 内容：運動競技5種目	長寿大運動会の開催 回数：1回 参加人数：1,018人 内容：運動競技5種目	■市民 □団体 □その他	高齢者の健康増進や親睦を深めることに寄与した。	参加クラブ、参加人数ともに減少傾向であるため、周知方法等について検討を行う必要がある。	有 旭川市老人クラブ連合会	介護高齢課 生きがい係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
3	【再】地域介護予防運動教室事業 (介護予防普及啓発事業費) ※平成28年度までは介護予防普及事業費、平成29年度からは介護予防普及啓発事業費)	旭川市	—	—	—	—	①地域介護予防運動教室事業 (運動器機能向上プログラム) 開催回数：576回(16回×36コース) 内容：地区センター等を会場に、高齢者を対象とした健康講話や筋力向上運動の実施 ②地域介護予防運動教室事業 (自主化支援強化プログラム) 開催回数：176回(16回×11コース) 内容：地域の会館等を会場に、高齢者を対象とした少人数での運動教室の実施	■市民 □団体 □その他	—	教室終了後における参加者の介護予防活動の継続が課題。 地域包括支援センターと連携を図りながら、自主的な活動の場である通いの場への参加を促し、又は通いの場の立ち上げ等を支援する。	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
3	青少年補導活動 (青少年事業費)	旭川市	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数：927回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数945回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数936回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数955回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数850回予定)	□市民 □団体 ■その他 (青少年とその保護者)	補導、呼びかけを行い、青少年の非行防止を図るとともに、未成年者の飲酒・喫煙防止を図った。	補導件数に占める飲酒・喫煙の割合は例年9割近くを占めており、今後も継続して取り組む必要がある。	有 道警サポートセンター、生徒補導協会等	子育て支援課 青少年係
3	【再】乳幼児健康診査 (母子保健推進費)	旭川市	4か月児健診 77回 2,261人/2,375人 受診率95.2% 1歳6か月児健診 72回 2,326人/2,419人 受診率96.2% 3歳児健診 70回 2,083人/2,227人 受診率93.5% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数・受診率： 4か月児健診77回・2,322人・96.6% 1歳6か月児健診75回・2,338人・94.9% 3歳児健診67回・1,671人・95.3% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健康診査：回数77回、参加者数2,245人、受診率98.2% 1歳6か月児健康診査：回数71回、参加者数2,214人、受診率96.1% 3歳6か月児健康診査：回数69回、参加者数2,022人、受診率92.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：76回、2,260人、受診率98.3% 1歳6か月児健診：71回、2,265人、受診率97.3% 3歳6か月児健診：72回、2,300人、96.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：77回 1歳6か月児健診：73回 3歳6か月児健診：73回 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	■市民 □団体 □その他	例年、受診率は90%台を維持しており、児の健康状態の確認及び保護者支援の場として寄与している。	小児科医師をはじめとする専門職スタッフの恒常的な人材確保。継続した精度管理。	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院口腔外科等	母子保健課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
3	【再】健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	乳幼児健康相談 37回 525人/897人 幼児健康相談 45回 626人/858人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数(実/ 延)： 乳幼児健康相談37回・543人 /949人 幼児健康相談46回・479人/ 536人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、OT相談、ST相談	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実509/延1,066人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：43回 来所者数：実420/延496人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：243回 相談件数：456件	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実547/延1,098人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：44回 来所者数：実501/延562人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：244回 相談件数：461件	子育て相談：37回 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談：45回 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談：244回	■市民 □団体 □その他	子育て相談は利用希望者が 多く、申込断り者も多い現 状がある。専門的な相談が できる機会は少ないと考え られ、有益な機会になって いると考える。電話相談に ついては市民の相談に応じ ることで相談の解消に繋 げることができている。幼 児健康相談は、主に精神発 達や社会性について支援が 必要な幼児に対し、専門 職種の相談を実施しており、 早期に関係機関等に繋げる 機会として貴重な場となっ ている。	子育て相談については、利 用者のニーズに対応するた めに、会場・実施回数・定 員数・スタッフ数の確保に 向けた検討を継続してい く。幼児健康相談について も、専門職種の確保に向け た体制整備を行っていく。 電話相談については、今後 も引き続き適切な情報提供 や相談の解消等に向けて 職員の知識等の研鑽に努め ていく必要がある。(継続 実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病院 等	母子保健課
3	【再】妊婦健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	相談者：166件 内容：母子健康手帳交付時に 相談のあった妊婦や、相談の 希望がなくても、ハイリス ク妊婦と判断した場合に面接 を実施	相談者：193件 内容：母子健康手帳交付時に 相談希望のあった妊婦及び 相談希望がない場合でもハイ リスク妊婦と判断した場合に 相談を実施	相談件数：185件 内容：母子健康手帳交付時の 妊婦の相談体制の強化を図 り、支援が必要な妊婦を早期 に把握し、支援につなげる。	相談件数：1,534件	妊婦健康相談：1,534件	■市民 □団体 □その他	H28より第二庁舎で妊娠届 出及び転入の手続きをした 妊婦については、保健師も しくは保育士と面接を行っ ているため相談者数が大幅 に増加している。届出時の 相談は、妊娠期からの切れ 目ない支援として対象者の 早期把握の機会として重要 な取組となっている。	継続支援を必要としない妊 婦についても何らかの不安 等は少なからず抱えている 場合が多く、届出時に気軽 に相談のできる体制整備は 必要である。(継続実施)	無	母子保健課
3	【再】妊婦健康診査 (すこやか親子事業費)	旭川市	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健診4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健康診査4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,429件(実) 超音波検査2,197件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,342件(実) 超音波検査2,075件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,600件(実) 超音波検査2,600件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	■市民 □団体 □その他	受診率は90%台を維持して おり、安心して妊娠・出産 ができる環境が整備されて いる。	保険外診療である妊婦健康 診査の受診料を助成し市民 の経済負担を解消すること で、定期的な受診を促し、 安心で安全な出産につなげ ていく必要がある。(継続 実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病 院、助産所	母子保健課
3	心の健康づくり相談 (地域精神保健活動費)	旭川市	1 定例精神保健相談(予約 制) 2件※医師・保健師が対応 2 定例外精神保健相談(来所 及び電話) 1,245件※保健師が対応 3 酒害相談 定例酒害相談 3件※断酒会会員が対応	1 定例精神保健相談(予約 制) 4件※医師・保健師が担当 2 定例外精神保健相談(来所 及び電話) 1,931件※保健師が対応 3 酒害相談 断酒会会員が対応	1 定例精神保健相談 (予約制) 4件※医師・保健師が担当 2 定例外精神保健相談 (来所及び電話) 2,074件※保健師が対応	1 定例精神保健相談 (予約制) 25件※医師・保健師が担当 2 定例外精神保健相談 (来所及び電話) 2,472件※保健師が対応	1 定例精神保健相談 (予約制) ※医師・保健師が担当 2 定例外精神保健相談 (来所及び電話) ※保健師が対応	■市民 □団体 □その他	精神保健相談件数について は年々増加しており、多様 化する現代の中で市民から の需要は高まっている。当 相談を実施することにより 市民の精神的健康の保持増 進に寄与することができて いる。	近年相談内容が複雑化して おり、また、多岐に渡るた め、対応する職員のスキル の向上及び庁内外の関係機 関との綿密な連携が重要と なっている。	有 精神科医療機関	健康推進課 こころの健康係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
3	訪問指導 (地域精神保健活動費)	旭川市	精神保健相談等、医療機関からの依頼、家族等の了解のもと、保健師が実施する。 92件	精神保健相談等、医療機関からの依頼、家族等の了解のもと、保健師が実施する。 97件	精神保健相談等、医療機関からの依頼、家族等の了解のもと、保健師が実施する。 67件	精神保健相談等、医療機関からの依頼、家族等の了解のもと、保健師が実施する。 118件	精神保健相談等、医療機関からの依頼、家族等の了解のもと、保健師が実施する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	訪問による相談指導が必要な精神障害者及び家族について実施し、精神的健康の保持増進を図るための助言等を行うことができています。	本人や家族に対する十分な説明と同意の下、訪問指導を必要とする対象者には継続し実施する。また、関係部署、関係機関との同伴訪問が増加している傾向にあり、協力して効果的な支援に努めていく。	無	健康推進課 こころの健康係
3	普及啓発活動 (地域精神保健活動費)	旭川市	1 精神保健講演会(自殺対策講演会を含む) 年2回 2 精神保健福祉家族学習会 年1回 3 健康教育 14回 4 自殺対策・各種啓発物品作成及び配布等の実施	1 精神保健講演会(自殺対策講演会を含む) 年2回 2 精神保健福祉家族学習会 年1回 3 健康教育 7回 4 自殺対策・各種啓発物品作成及び配布等の実施 5 自殺対策研修会 2回	1 精神保健講演会(自殺対策講演会を含む) 1回 2 精神保健福祉家族学習会 2回 3 健康教育 9回 4 自殺対策・各種啓発物品作成及び配布等の実施 5 自殺対策研修会 9回	1 精神保健福祉家族学習会 2回 2 健康教育 17回 3 自殺対策・各種啓発物品作成及び配布等の実施 4 自殺対策研修会 10回	1 精神保健福祉家族学習会 2回 2 健康教育 3 自殺対策研修会 10回	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	精神保健講演会では、多様化する社会の中で市民のニーズに合ったテーマを選定し実施することができています。H26年より若年層への自殺対策として市内大学、専門学校への理解、協力を得て自殺対策研修会を実施しており、H27～28年はより多くの学校、学生を対象に普及啓発できた。内容についても、学生が身近な問題として自殺予防を考え実践できるものとなるよう検討、工夫し実施できた。	精神保健講演会についてはH28年より精神衛生協会の予算で実施となっているが、今後も社会情勢や市民のニーズに応じたテーマの選定に努める。その他精神保健事業において、精神障害に関わる正しい知識の普及、理解を深めるため一般の方向けの出前講座などを継続して実施する。自殺対策研修会についてはより多くの学生の参加をねらい、教育機関等への理解や協力を得ていく必要がある。	有 北海道家庭生活カウンセラー旭川クラブ、北・ほっかいどう総合カウンセリング支援センター	健康推進課 こころの健康係
3	各種団体への支援 (旭川いのちの電話相談員養成事業補助金)	旭川市	社会福祉法人旭川いのちの電話に対して、相談員養成事業補助金を交付する。	社会福祉法人旭川いのちの電話に対して、相談員養成事業補助金を交付する。	社会福祉法人旭川いのちの電話に対して、相談員養成事業補助金を交付する	社会福祉法人旭川いのちの電話に対して、相談員養成事業補助金を交付する	社会福祉法人旭川いのちの電話に対して、相談員養成事業補助金を交付する	<input type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	年度ごとに、相談員養成事業に対して600,000円の補助金を交付し、団体の維持に貢献した。また、市民広報誌に相談員募集の記事を掲載する等をして、相談員確保のための方策をとった。	相談員の減少により、24時間相談体制の維持が難しくなっているため、相談員確保のための方策を旭川いのちの電話と協議する。	有 社会福祉法人旭川いのちの電話	健康推進課 こころの健康係
3	【再】健康教育(企画) (保健事業費)	旭川市	回数：77回 参加者数：2,211人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技及び調理実習等	回数：59回 参加者数：1,772人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技及び調理実習等	回数：56回 参加者数：1,427人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	回数：34回 参加者数：642人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	回数：39回 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	経年的に実施回数が減少しているが、依頼による出前健診の多い地区は知識普及の場が確保されているため実施を見合わせていることが主な理由であり、各地区の実情に応じた普及啓発が実施できている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
3	【再】健康教育 (依頼による出前健康講座) (保健事業費)	旭川市	回数：90回 参加人数：3,914人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：127回 参加者数：4,199人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：99回 参加者数：4,249人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：85回 参加者数：3,663人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：100回 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	町内会等の地区組織だけではなく、企業や団体など、様々な依頼元のニーズに応じて生活習慣病予防について普及啓発ができた。毎年依頼のある町内会や団体もあり、継続的な支援の機会にもなっている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題を整理し、効果的な内容について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	【再】通所型介護予防事業 (口腔機能向上プログラム) (通所型介護予防事業費)	旭川市	開催回数：120回(6回×18 コース+同窓会12回) 参加者数：延べ1,273人 内容：事前事後アセスメン ト、口腔チェックや口腔運動 の実施。教室修了者を対象に 同窓会を実施。	開催回数：120回(6回×18 コース+体力測定会12回) 参加者数：延べ1,648人 内容：事前事後アセスメン ト、口腔チェックや口腔運動 を通じて口腔機能を維持・向 上させる。	開催回数：112回(8回×14 コース) 参加者数：延べ1,815人 内容：事前事後アセスメン ト、口腔チェックや口腔運動 を通じて口腔機能を維持・向 上させる。	開催回数：112回(7回×16 コース) 参加者数：延べ1,493人 内容：事前事後アセスメン ト、口腔チェックや口腔運動 を通じて口腔機能を維持・向 上させる。	—	■市民 (基本 チェック リスト又 は旭川市 シニアラ イフ実態 把握調査 票のうち 二次予防 事業対象 者と判定 された 方) <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	介護保険制度の改正に伴 い、平成28年度末で事業を 廃止。	—	有 市内法人	介護高齢課 地域支援担当
4	【再】乳幼児健康診査 (母子保健推進費)	旭川市	4か月児健診 77回 2,261人/2,375人 受診率95.2% 1歳6か月児健診 72回 2,326人/2,419人 受診率96.2% 3歳児健診 70回 2,083人/2,227人 受診率93.5% 内容：問診、身体計測、小児 科診察、歯科診察、栄養指 導、歯科指導、OT相談、ST相 談等	実施回数・受診者数・受診 率： 4か月児健診77回・2,322人・ 96.6% 1歳6か月児健診75回・2,338 人・94.9% 3歳児健診67回・1,671人・ 95.3% 内容：問診、身体計測、小児科 診察、歯科診察、栄養指導、歯 科指導等	4か月児健康診査：回数77 回、参加者数2,245人、受診 率98.2% 1歳6か月児健康診査：回数71 回、参加者数2,214人、受診 率96.1% 3歳6か月児健康診査：回数69 回、参加者数2,022人、受診 率92.4% 内容：問診、身体計測、小児 科診察、歯科診察、栄養指 導、歯科指導等	4か月児健診：76回、2,260 人、受診率98.3% 1歳6か月児健診：71回、2, 265人、受診率97.3% 3歳6か月児健診：72回、2, 300人、96.4% 内容：問診、身体計測、小児 科診察、歯科診察、栄養指 導、歯科指導等	4か月児健診：77回 1歳6か月児健診：73回 3歳6か月児健診：73回 内容：問診、身体計測、小児 科診察、歯科診察、栄養指 導、歯科指導等	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	例年、受診率は90%台を維 持しており、児の健康状態 の確認及び保護者支援の場 として寄与している。	小児科医師をはじめとする 専門職スタッフの恒常的な 人材確保。継続した精度管 理。	有 旭川市医師会、 旭川医科大学病 院口腔外科等	母子保健課
4	【再】健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	乳幼児健康相談 37回 525人/897人 幼児健康相談 45回 626人/858人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数(実/ 延)： 乳幼児健康相談37回・543人 /949人 幼児健康相談46回・479人/ 536人 内容：身体計測、保健指導、 栄養指導、歯科指導、小児科 診察、OT相談、ST相談	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実509/延1,066人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：43回 来所者数：実420/延496人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：243回 相談件数：456件	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実547/延1,098人 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談実施回数：44回 来所者数：実501/延562人 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談 実施回数：244回 相談件数：461件	子育て相談：37回 内容：身体計測、発育・発達 相談、育児相談、栄養相談、 歯科相談 幼児健康相談：45回 内容：問診、身体計測、小児 科診察、心理士相談、栄養相 談、作業療法士相談、言語聴 覚士相談 電話健康相談：244回	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	子育て相談は利用希望者が 多く、申込断り者も多い現 状がある。専門的な相談が できる機会は少ないと考え られ、有益な機会になって いると考える。電話相談に しても市民の相談に応じ ることで相談事の解消に繋 げることができている。幼 児健康相談は、主に精神発 達や社会性について支援が 必要な幼児に対し、専門職 種の相談を実施しており、 早期に関係機関等に繋げる 機会として貴重な場となっ ている。	子育て相談については、利 用者のニーズに対応するた めに、会場・実施回数・定 員数・スタッフ数の確保に 向けた検討を継続してい く。幼児健康相談につい ても、専門職種の確保に向 けた体制整備を行っていか う。電話相談については、今 後も引き続き適切な情報提 供や相談事の解消等に向け て職員等の知識等の研鑽に 努めていく必要がある。(継 続実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病院 等	母子保健課
4	【再】妊婦健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	相談者：166件 内容：母子健康手帳交付時に 相談のあった妊婦や、相談の 希望がなくても、ハイリス ク妊婦と判断した場合に面接 を実施	相談者：193件 内容：母子健康手帳交付時に 相談希望のあった妊婦及び相 談希望がない場合でもハイリ スク妊婦と判断した場合に相 談を実施	相談件数：185件 内容：母子健康手帳交付時の 妊婦の相談体制の強化を図 り、支援が必要な妊婦を早 期に把握し、支援につなげる。	相談件数：1,534件	妊婦健康相談：1,534件	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	H28より第二庁舎で妊娠届 出及び転入の手続きをした 妊婦については、保健師も しくは保育士と面接を行っ ているため相談者数が大幅 に増加している。届出時の 相談は、妊娠期からの切れ 目ない支援として対象者の 早期把握の機会として重要 な取組となっている。	継続支援を必要としない妊 婦についても何らかの不安 等は少なからず抱えている 場合が多く、届出時に気軽 に相談のできる体制整備は 必要である。(継続実施)	無	母子保健課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	【再】妊婦健康診査 (すこやか親子事業費)	旭川市	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健診4回 内容：母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票を発行し、当該検査の助成を行う。	回数：妊婦1人当たり14回、 超音波健康診査4回 内容：母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票を発行し、当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数：妊婦健診2,429件(実) 超音波検査2,197件(実) 内容：母子保健手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数：妊婦健診2,342件(実) 超音波検査2,075件(実) 内容：母子保健手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数：妊婦健診2,600件(実) 超音波検査2,600件(実) 内容：母子保健手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	■市民 □団体 □その他	受診率は90%台を維持しており、安心して妊娠・出産ができる環境が整備されている。	保険外診療である妊婦健康診査の受診料を助成し市民の経済負担を解消することで、定期的な受診を促し、安心して安全な出産につなげていく必要がある。(継続実施)	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院、助産所	母子保健課
4	乳幼児健康相談(乳幼児歯科相談) (歯科保健推進費) (母子保健推進費)	旭川市	実施回数：乳幼児(子育て)健康相談37回、幼児健康相談45回 歯科相談数：延べ436人	実施回数：乳幼児(子育て)健康相談37回、幼児健康相談46回 歯科相談数：延べ424人	実施回数：乳幼児(子育て)健康相談37回、幼児健康相談43回 歯科相談数：延べ449人	実施回数：乳幼児(子育て)健康相談37回 歯科相談数：延べ385人	実施回数：乳幼児(子育て)健康相談37回	■市民 □団体 □その他	個別に口腔状態や歯みがきなどの相談に応じ、必要な情報提供を行うことにより、育児不安の解消やよりよい生活習慣の育成に役立っている。	情報提供資料等については内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	乳幼児健康診査(乳幼児歯科健診) (歯科保健推進費) (母子保健推進費)	旭川市	実施回数：4か月児健診77回 1歳6か月児健診72回 3歳児健診70回 歯科健診受診数： 1-6歳 2,326人 3歳 2,065人	実施回数：4か月児健診77回 1歳6か月児健診72回 3歳児健診70回 歯科健診受診数： 1-6歳 2,338人 3歳 1,665人	実施回数：4か月児健診77回 1歳6か月児健診71回 3歳児健診69回 歯科健診受診数： 1-6歳 2,212人 3歳 2,012人	実施回数：4か月児健診77回 1歳6か月児健診71回 3歳児健診71回 歯科健診受診数： 1-6歳 2,264人 3歳 2,273人	実施回数：4か月児健診77回 1歳6か月児健診73回 3歳児健診73回	■市民 □団体 □その他	1歳6か月児・3歳児健診では全受診者への歯科指導を実施し、歯・口の健康づくりについての積極的な情報提供の機会となっている。4か月児健診においても資料配付を実施し情報提供を行っている。	情報提供資料等については内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	有 旭川医科大学 歯科口腔外科	健康推進課 健康推進係
4	歯科健康教室 (歯科保健推進費)	旭川市	—	—	歯と口の秘密を知ろう！～親子体験歯磨き研究室～ 実施回数：1回 参加数：9人	—	—	■市民 □団体 □その他	平成27年度に「あさひかわ食育推進月間」の取り組みが始まったことに伴い、関連して歯科健康教室を実施した。よく噛むこと、歯や口の健康づくりについて、体験を通じた情報提供が行えた。	よく噛むことへの意識を高め、歯や口の健康づくりについて正しい知識を普及することについて、学童期を含め、平成28年度から、よく噛む健康づくり推進事業として実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	歯と口の健康づくりパネル展 (旭川生涯学習フェア「まなびピアあさひかわ」) (歯科保健推進費)	旭川市	—	歯・口腔の健康づくりに関するパネル・ポスター展の開催 展示期間：3日間	—	—	—	■市民 □団体 □その他	平成26年度の旭川生涯学習フェア「まなびピアあさひかわ」において、「食と健康」のテーマ展示が行われたことから、歯と口の健康づくり、よく噛むことなどを啓発するパネル展を単年度で実施。	パネル展は、北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間関連事業として毎年実施してきており、ほかにも実施可能な機会について検討していく。	無	健康推進課 健康推進係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	歯周病ケア普及歯科健診 (歯科保健推進費)	旭川市	満30・40・50・60・70歳及び妊産婦で、職場等で歯科健診を受ける機会のない方を対象に、協力医療機関で歯科健診を行う。 受診数：384人 内容：歯周病の検査、歯周病予防・改善のための指導	満30・40・50・60・70歳及び妊産婦で、職場等で歯科健診を受ける機会のない方を対象に、協力医療機関で歯科健診を行う。 受診数：458人 内容：歯周病の検査、歯周病予防・改善のための指導	満30・40・50・60・70歳及び妊産婦で、職場等で歯科健診を受ける機会のない方を対象に、協力医療機関で歯科健診を行う。 受診数：439人 内容：歯周病の検査、歯周病予防・改善のための指導	満30・40・50・60・70歳及び妊産婦で、職場等で歯科健診を受ける機会のない方を対象に、協力医療機関で歯科健診を行う。 受診数：401人 内容：歯周病の検査、歯周病予防・改善のための指導	満30・40・50・60・70歳の者及び妊産婦で、職場等で歯科健診を受ける機会のない方を対象に、協力医療機関で歯科健診を行う。 内容：歯周病の検査、歯周病予防・改善のための指導	■市民 □団体 □その他	歯周病のリスクが高まる妊娠期間を含め、成人期の口腔疾患やその予防管理方法についての普及啓発につながっている。	受診数が低調なことから、効果的な周知方法等の工夫や、歯・口腔の健康維持と全身の健康との関連などについて普及啓発を継続していくことが必要。	有 旭川歯科医師会	健康推進課 健康推進係
4	歯の健康キャンペーン (歯科保健推進費)	旭川市 旭川歯科医師会	開催回数：年1回 来場数：1,708人 内容：フッ化物塗布、歯科相談、栄養相談、親子のよい歯のコンクール表彰式等	開催回数：年1回 来場数：1,852人 内容：フッ化物塗布、歯科相談、栄養相談、親子のよい歯のコンクール表彰式等	開催回数：年1回 来場数：2,061人 内容：フッ化物塗布、歯科相談、栄養相談、親子のよい歯のコンクール表彰式等	開催回数：年1回 来場数：1,948人 内容：フッ化物塗布、歯科相談、栄養相談、親子のよい歯のコンクール表彰式等	開催回数：年1回 参加予定数：2,000人 内容：フッ化物塗布、歯科相談、栄養相談、フッ化物洗口体験、親子のよい歯のコンクール表彰式等	■市民 □団体 □その他	歯と口の健康週間に関連して啓発事業を実施。毎回800人程のフッ化物塗布利用者があり、幼児期からの予防受診や歯・口の健康づくりに役立っている。	経費の削減が続いており、経費の節減、内容の充実について、工夫を行いながら事業を継続。	有 北海道歯科衛生士会旭川支部、旭川歯科学院専門学校など	健康推進課 健康推進係
4	親子のよい歯のコンクール (歯科保健推進費)	旭川市 旭川歯科医師会	開催回数：年1回 内容：前年度3歳児健康診査を受診した児とその親を対象に公募により審査を行い表彰最優秀賞1組、優秀賞1組	開催回数：年1回 内容：前年度3歳児健康診査を受診した児とその親を対象に公募により審査を行い表彰最優秀賞1組、優秀賞1組	開催回数：年1回 内容：前年度3歳児健康診査を受診した児とその親を対象に公募により審査を行い表彰最優秀賞1組、優秀賞1組	開催回数：年1回 内容：前年度3歳児健康診査を受診した児とその親を対象に公募により審査を行い表彰最優秀賞1組	開催回数：年1回 内容：前年度3歳児健康診査を受診した児とその親を対象に公募により審査を行い表彰最優秀賞1組	■市民 □団体 □その他	歯と口の健康週間に関連して表彰式と受賞者の公表を行うことにより、歯・口の健康づくりを含めたよりよい生活習慣意識の啓発に役立っている。最優秀の親子を道大会に推薦しており、道大会における入賞も多い。	応募数が低調なことから、周知方法の工夫等を行いながら継続して実施。	有 上川中部地域歯科保健推進協議会	健康推進課 健康推進係
4	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間関連事業 (歯科保健推進費)	旭川市	歯・口腔の健康づくり8020パネル・ポスター展の開催 展示期間：7日間	歯・口腔の健康づくり8020パネル・ポスター展の開催 展示期間：7日間	歯・口腔の健康づくり8020パネル・ポスター展の開催 展示期間：7日間	歯・口腔の健康づくり8020パネル・ポスター展の開催 展示期間：7日間	パネル展等の開催 開催回数：年1回	■市民 □団体 □その他	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間の取り組みとして啓発事業を実施。パネル・ポスター展にあわせ大人歯みがき教室を開催するなど、効果的な普及啓発を図っている。	内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	関係機関・団体と連携した歯科保健啓発事業 (歯科保健推進費)	上川中部地域歯科保健推進協議会	上川中部地域歯科保健推進協議会、その他関係団体と連携し、講演会、研修会などの実施 講演・研修会等実施回数：4回 参加数：延べ357人 ほか、高齢者の歯のコンクール（表彰10名）の開催など	上川中部地域歯科保健推進協議会、その他関係団体と連携し、講演会、研修会などの実施 講演・研修会等実施回数：4回 参加数：延べ431人 ほか、高齢者の歯のコンクール（表彰10名）の開催など	上川中部地域歯科保健推進協議会、その他関係団体と連携し、講演会、研修会などの実施 講演・研修会等実施回数：3回 参加数：延べ323人 ほか、高齢者の歯のコンクール（表彰10名）の開催など	上川中部地域歯科保健推進協議会、その他関係団体と連携し、講演会、研修会などの実施 講演・研修会等実施回数：4回 参加数：延べ592人 ほか、高齢者の歯のコンクール（表彰10名）の開催など	上川中部地域歯科保健推進協議会、その他関係団体と連携し、講演会、8020高齢者の歯のコンクールなどの実施	■市民 □団体 ■その他	食育推進、むし歯・歯周病予防、口腔ケア、医療連携等に関連したテーマで、広く関係機関・団体と連携した啓発・研修事業が実施できた。	歯科保健推進に係る経費の削減が続く、また、口腔保健支援センターについて未設置である中、幅広い啓発事業、歯科医療等業務従事者に対する情報提供や研修が実施できており、引き続き関係機関・団体との連携を密にし、各種事業の充実を図る。	有 旭川歯科医師会、北海道歯科衛生士会旭川支部など	健康推進課 健康推進係
4	幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業補助 (歯科保健推進費)	旭川歯科医師会	旭川歯科医師会が行う幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業に対し補助 実施施設数：41施設	旭川歯科医師会が行う幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業に対し補助 実施施設数：41施設	旭川歯科医師会が行う幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業に対し補助 実施施設数：40施設	旭川歯科医師会が行う幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業に対し補助 実施施設数：40施設	旭川歯科医師会が行う幼児むし歯予防（フッ素洗口）事業に対し補助 実施予定施設数：40施設	■市民 □団体 ■その他	子どもの歯科保健に対する意識の向上と、口腔の健康づくりに役立っている。むし歯予防事業として浸透してきており、学童期への拡充の基盤となっている。	実施施設数は横這いとなっていることから、むし歯予防のためのフッ化物の利用について普及啓発を継続していくことが必要。	有	健康推進課 健康推進係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	絵本と歯ブラシでコミュニケーション (歯科保健推進費)	旭川市	絵本の読み聞かせと歯みがき指導の実施 実施回数: 1回 参加数: 11組	絵本の読み聞かせと歯みがき指導の実施 実施回数: 1回 参加数: 11組	絵本の読み聞かせと歯みがき指導の実施 実施回数: 1回 参加数: 22組	絵本の読み聞かせと歯みがき指導の実施 実施回数: 1回 参加数: 7組	絵本の読み聞かせと歯みがき指導の実施 実施回数: 1回	■市民 □団体 □その他	歯みがき指導と食生活や図書の利用についての情報提供を行い, 生活習慣育成の土台となる, 幼児と保護者のよりよいコミュニケーションづくりを支援している。	内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	子ども歯みがき教室 (歯科保健推進費)	旭川市	むし歯予防についての講話と個別歯みがき指導の実施 実施回数: 12回 参加数: 延べ46人	むし歯予防についての講話と個別歯みがき指導の実施 実施回数: 12回 参加数: 延べ62人	むし歯予防についての講話と個別歯みがき指導の実施 実施回数: 12回 参加数: 延べ61人	むし歯予防についての講話と個別歯みがき指導の実施 実施回数: 12回 参加数: 延べ55人	むし歯予防についての講話と個別歯みがき指導の実施 実施回数: 12回	■市民 □団体 □その他	むし歯予防に係る情報提供や, 個別に口腔状態の観察と歯みがき指導を行うことにより, 育児不安の解消やよりよい生活習慣の育成に役立っている。	内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	大人歯みがき教室 (歯科保健推進費)	旭川市	歯の健康維持管理についての講話と歯みがき指導 実施回数: 1回 参加数: 10人	歯の健康維持管理についての講話と歯みがき指導 実施回数: 2回 参加数: 延べ11人	歯の健康維持管理についての講話と歯みがき指導 実施回数: 1回 参加数: 8人	歯の健康維持管理についての講話と歯みがき指導 実施回数: 1回 参加数: 16人	歯の健康維持についての講話と歯みがき指導の実施 実施回数: 1回	■市民 □団体 □その他	北海道歯・口腔の健康づくり8020推進週間等にあわせて実施。歯の健康維持に関するセルフケアの向上に役立っている。	内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	よく噛もう推進事業 (歯科保健推進費)	旭川市	—	—	—	啓発リーフレットの作成・配布 市内全中学校ほか	健康教育・出前講座の実施 リーフレット等の作成・配布	■市民 □団体 □その他	啓発リーフレットのほか, 各事業のテーマによく噛むことについて意識的に取り入れるなど, 重点的な普及啓発が図られている。	予算措置のない中で, 実施可能な普及啓発について工夫を行いながら継続して実施。	有 市立中学校など	健康推進課 健康推進係
4	市民からの依頼等による 歯科健康教育 (歯科保健推進費)	旭川市	依頼等による健康教育の実施 実施回数: 12回 参加数: 延べ235人 内容: 健康講話 (歯科講話)	依頼等による健康教育の実施 実施回数: 5回 参加数: 延べ125人 内容: 健康講話 (歯科講話)	依頼等による健康教育の実施 実施回数: 13回 参加数: 延べ290人 内容: 健康講話 (歯科講話)	依頼等による健康教育の実施 実施回数: 8回 参加数: 延べ199人 内容: 健康講話 (歯科講話)	市民からの依頼等による歯科健康教育の実施 内容: 歯科健康講話	■市民 ■団体 □その他	依頼団体の特徴や希望にあわせ, むし歯・歯周病予防, 口腔機能の維持向上などについて情報提供を行い, 歯・口の健康づくりの意識向上に役立っている。	歯・口腔の健康づくりに関する各世代の重点テーマ等を意識しながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	歯科相談(窓口における相談・電話相談等) (歯科保健推進費)	旭川市	成人歯科相談、窓口における相談、電話相談等の実施 実施回数：31回 内容：口腔についての相談	成人歯科相談、窓口における相談、電話相談等の実施 実施回数：38回 内容：口腔についての相談	成人歯科相談、窓口における相談、電話相談等の実施 実施回数：22回 内容：口腔についての相談	成人歯科相談、窓口における相談、電話相談等の実施 実施回数：29回 内容：口腔についての相談	歯科相談の実施 内容：歯や口の健康についての相談	■市民 □団体 □その他	個別に口腔状態やセルフケアなどの相談に応じ、必要な情報提供を行うことにより、不安解消やよりよい生活習慣づくりに役立っている。市民健康相談(特定保健指導)との連携実施分については実績が少ないが、資料配付による情報提供を行っている。	情報提供資料等については内容の見直しや工夫を行いながら継続して実施。	無	健康推進課 健康推進係
4	市民健康相談 (保健事業費)	旭川市	総合健康相談 回数：636回 利用者数：延べ1,246人 重点健康相談(歯科) 実施回数：17回 利用者数：延べ17人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：629回 利用者数：延べ1,117人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ21人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：675回 利用者数：延べ1,336人 重点健康相談(歯科) 回数：12回 利用者数：延べ12人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：616回 利用者数：延べ996人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ22人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：626回 重点健康相談(歯科) 回数：12回 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	■市民 □団体 □その他	対象者は特定健診受診者の事後支援者が多く、健診受診率や支援基準の変更による対象者数の減が実績減少の要因であり、支援が必要な者への保健指導は実施できている。	健診データの分析や各種統計を基に適宜支援基準を見直し、保健指導が必要な者に対する相談ができるよう、対象者数に応じ回数や会場を検討しながら実施する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
4	【再】食を育む料理教室 (食育推進費)	旭川市	1 ばくばく！こどもごはん(1歳～未就学児の保護者対象) 3回63人 2 一緒に作ろう！こどものおやつ(3歳～未就学児と保護者対象) 2回59人 3 旭川産野菜を使って！チャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回41人 4 旭川産☆野菜料理教室(市民対象) 3回79人	1 ばくばく！こどもごはん(1歳半～未就学児の保護者対象) 3回51人 2 旭川産りんごDEおやつ作り(3歳～未就学児と保護者対象) 2回58人 3 旭川産DEチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回42人 4 WA-SHO-KU(市民対象) 3回70人	1 ばくばく！こどもごはん(1歳半～未就学児の保護者対象) 3回58人 2 旭川産りんごDEおやつ作り(3歳～未就学児と保護者対象) 2回75人 3 小学生対象！チャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回60人 4 WA-SHO-KU(市民対象) 3回95人	1 ばくばく！こどもごはん～こどもの野菜料理(1歳半～未就学児の保護者対象) 2回36人 2 りんごを使って親子で作ろう！冬休みチャレンジクッキング(小学1～3年生と保護者対象) 2回65人 3 今年の夏は料理に挑戦！夏休みチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回59人 4 野菜たっぷり♪減塩料理(市民対象) 2回47人	食を育む料理教室の開催 対象・回数 1 ばくばく！こどもごはん～子供の乳和食(1歳半～未就学児の保護者対象) 2回 2 冬休みチャレンジクッキング(小学校1～3年生と保護者対象) 2回 3 夏休みチャレンジクッキング(小学4～6年生と保護者対象) 2回 4 野菜がおいしい料理教室(市民対象) 2回 内容 調理実習と栄養講話	■市民 □団体 □その他	年代別に実施しており、参加者が調理実習を通じて具体的な調理法や食習慣を学ぶことで、食育の理解をより深める場となっている。申込みが定員を超える教室もあり、参加者アンケート結果からも満足度の高い事業となっている。	今後も、各団体と協力しながら、継続して事業を実施していく。 H27年度栄養調査の結果から野菜不足の解消を図るため、旭川産野菜を活用した料理を紹介し、野菜を食べるきっかけとなるような場としていく。	有 旭川青果物出荷 組合連合会 旭川市果樹協会	保健指導課 栄養係
4	歯の衛生図画・ポスターコンクール (学校保健活動費)	旭川市	開催回数：年1回 参加者数(応募数)：193人 内容：歯科保健に関連した図画・ポスターの募集及び入選者の表彰	開催回数：年1回 参加者数(応募数)：235人 内容：歯科保健に関連した図画・ポスターの募集及び入選者の表彰	開催回数：年1回 参加者数(応募数)：149人 内容：歯科保健に関連した図画・ポスターの募集及び入選者の表彰	開催回数：年1回 参加者数(応募数)：145人 内容：歯科保健に関連した図画・ポスターの募集及び入選者の表彰	開催回数：年1回 参加対象：小学生 内容：歯科保健に関連した図画・ポスターの募集及び入選者の表彰	■市民 □団体 □その他	図画ポスターの作成が児童の口腔保健に関する理解を深める契機となり、歯と口の健康づくりへの意識の高揚につながった。	学校を通じた開催周知に努め、より多くの参加を募りながら継続して実施していく。	有 旭川歯科医師会	学校保健課 保健担当

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
4	フッ化物洗口の実施 (むし歯予防対策費)	旭川市	フッ化物洗口の実施 実施校：市立小学校 全55校 参加率：83.2% 内容：週1回フッ化物洗口を 実施	フッ化物洗口の実施 実施校：市立小学校 全55校 参加率：81.8% 内容：週1回フッ化物洗口を 実施	フッ化物洗口の実施 実施校：市立小学校 全55校 参加率：80.8% 内容：週1回フッ化物洗口を 実施	フッ化物洗口の実施 実施校：市立小学校 全54校 参加率：79.6% 内容：週1回フッ化物洗口を 実施	フッ化物洗口の実施 実施校：市立小学校 全54校 参加率：83.2% 内容：週1回フッ化物洗口を 実施	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	12歳児のひとり平均むし歯 本数は減少してきており、 児童のむし歯予防と歯と口 の健康づくりへの意識の高 揚につながった。	学校歯科医・学校薬剤師の 協力、保護者の理解を得な がら、参加率の向上を目指 し、継続して実施してい く。	有 旭川歯科医師会 旭川市学校薬剤 師会	学校保健課 保健担当

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
5	【再】青少年補導活動 (青少年事業費)	旭川市	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数：927回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数945回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数936回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数955回)	青少年の問題行動に対する補導、呼びかけの実施 (実施回数850回予定)	<input type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input checked="" type="checkbox"/> その他 (青少年とその保護者)	補導、呼びかけを行い、青少年の非行防止を図るとともに、未成年者の飲酒・喫煙防止を図った。	補導件数に占める飲酒・喫煙の割合は例年9割近くを占めており、今後も継続して取り組む必要がある。	有 道警サポートセンター、生徒補導協会等	子育て支援課 青少年係
5	【再】乳幼児健康診査 (母子保健推進費)	旭川市	4か月児健診 77回 2,261人/2,375人 受診率95.2% 1歳6か月児健診 72回 2,326人/2,419人 受診率96.2% 3歳児健診 70回 2,083人/2,227人 受診率93.5% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数・受診率： 4か月児健診77回・2,322人・96.6% 1歳6か月児健診75回・2,338人・94.9% 3歳児健診67回・1,671人・95.3% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健康診査：回数77回、参加者数2,245人、受診率98.2% 1歳6か月児健康診査：回数71回、参加者数2,214人、受診率96.1% 3歳6か月児健康診査：回数69回、参加者数2,022人、受診率92.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：76回、2,260人、受診率98.3% 1歳6か月児健診：71回、2,265人、受診率97.3% 3歳6か月児健診：72回、2,300人、96.4% 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	4か月児健診：77回 1歳6か月児健診：73回 3歳6か月児健診：73回 内容：問診、身体計測、小児科診察、歯科診察、栄養指導、歯科指導等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	例年、受診率は90%台を維持しており、児の健康状態の確認及び保護者支援の場として寄与している。	小児科医師をはじめとする専門職スタッフの恒常的な人材確保。継続した精度管理。	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院口腔外科等	母子保健課
5	【再】健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	乳幼児健康相談 37回 525人/897人 幼児健康相談 45回 626人/858人 内容：身体計測、保健指導、栄養指導、歯科指導、小児科診察、OT相談、ST相談等	実施回数・受診者数(実/延)： 乳幼児健康相談37回・543人/949人 幼児健康相談46回・479人/536人 内容：身体計測、保健指導、栄養指導、歯科指導、小児科診察、OT相談、ST相談	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実509/延1,066人 内容：身体計測、発育・発達相談、育児相談、栄養相談、歯科相談  幼児健康相談実施回数：43回 来所者数：実420/延496人 内容：問診、身体計測、小児科診察、心理士相談、栄養相談、作業療法士相談、言語聴覚士相談  電話健康相談 実施回数：243回 相談件数：456件	子育て相談実施回数：37回 来所者数：実547/延1,098人 内容：身体計測、発育・発達相談、育児相談、栄養相談、歯科相談  幼児健康相談実施回数：44回 来所者数：実501/延562人 内容：問診、身体計測、小児科診察、心理士相談、栄養相談、作業療法士相談、言語聴覚士相談  電話健康相談 実施回数：244回 相談件数：461件	子育て相談：37回 内容：身体計測、発育・発達相談、育児相談、栄養相談、歯科相談 幼児健康相談：45回 内容：問診、身体計測、小児科診察、心理士相談、栄養相談、作業療法士相談、言語聴覚士相談 電話健康相談：244回	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	子育て相談は利用希望者が多く、申込断り者も多い現状がある。専門的な相談ができる機会は少ないと考えられ、有益な機会になっていると考える。電話相談についても市民の相談に応じることができている。幼児健康相談は、主に精神発達や社会性について支援が必要な幼児に対し、専門職種の相談を実施しており、早期に関係機関等に繋げる機会として貴重な場となっている。	子育て相談については、利用者のニーズに対応するために、会場・実施回数・定員数・スタッフ数の確保に向けた検討を継続していく。幼児健康相談についても、専門職種の確保に向けた体制整備を行っていく。電話相談については、今後も引き続き適切な情報提供や相談事の解消等に向けて職員の知識等の研鑽に努めていく必要がある。(継続実施)	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院等	母子保健課
5	【再】妊婦健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	相談者：166件 内容：母子健康手帳交付時に相談のあった妊婦や、相談の希望がなくても、ハイリスク妊婦と判断した場合に面接を実施	相談者：193件 内容：母子健康手帳交付時に相談希望のあった妊婦及び相談希望がない場合でもハイリスク妊婦と判断した場合に相談を実施	相談件数：185件 内容：母子健康手帳交付時の妊婦の相談体制の強化を図り、支援が必要な妊婦を早期に把握し、支援につなげる。	相談件数：1,534件	妊婦健康相談：1,534件	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	H28より第二庁舎で妊娠届出及び転入の手続きをした妊婦については、保健師もしくは保育士と面接を行っているため相談者数が大幅に増加している。届出時の相談は、妊娠期からの切れ目ない支援として対象者の早期把握の機会として重要な取組となっている。	継続支援を必要としない妊婦についても何らかの不安等は少なからず抱えている場合が多く、届出時に気軽に相談のできる体制整備は必要である。(継続実施)	無	母子保健課
5	【再】妊婦健康診査 (すこやか親子事業費)	旭川市	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健診4回 内容：母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票を発行し、当該検査の助成を行う。	回数：妊婦1人当たり14回、 超音波健康診査4回 内容：母子健康手帳交付時に妊婦健康診査受診票を発行し、当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,429件(実) 超音波検査2,197件(実) 内容：母子健康手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,342件(実) 超音波検査2,075件(実) 内容：母子健康手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,600件(実) 超音波検査2,600件(実) 内容：母子健康手帳交付時に健康診査受診票を発行し当該検査の助成を行う。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	受診率は90%台を維持しており、安心して妊娠・出産ができる環境が整備されている。	保険外診療である妊婦健康診査の受診料を助成し市民の経済負担を解消することで、定期的な受診を促し、安心して安全な出産につなげていく必要がある。(継続実施)	有 旭川市医師会、旭川医科大学病院、助産所	母子保健課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
5	禁煙分煙推進事業 ※啓発事業 (健康増進事業費)	旭川市	世界禁煙デー(5月31日)、禁煙週間(5月31日～6月6日)に関する普及啓発こうほう旭川市民「あさひばし」への掲載、公共施設等へのポスターの配付・掲示依頼、街頭放送による周知	世界禁煙デー(5月31日)、禁煙週間(5月31日～6月6日)の時期に合わせた普及啓発事業で、広報旭川市民「あさひばし」への記事掲載、公共施設等へのポスターの配布・掲示依頼、街頭放送による広報を行った。	世界禁煙デー(5月31日)、禁煙週間(5月31日～6月6日)の時期に合わせて普及啓発事業を行った。 ・ポスター掲示 ・街頭放送 等 また、母子手帳交付時に妊産婦向きリーフレットを約2300枚配布した。	世界禁煙デー(5月31日)、禁煙週間(5月31日～6月6日)の時期に合わせて普及啓発事業を実施。 ・ポスター掲示 ・街頭放送 ・職員氏名票の着用 等 また、母子手帳交付時に妊産婦向きリーフレットを配布。	世界禁煙デー及び禁煙週間における普及啓発事業の実施。 ・ポスターの掲示 ・街頭放送の実施 ・職員氏名票の着用 ・広報誌やリーフレットを活用した普及啓発。	■市民 ■団体 □その他	様々な媒体を活用し、幅広い世代への普及啓発を実施している。	継続実施。 より多くの市民に効果的に啓発できるよう、事業内容を工夫する。	無	健康推進課 健康推進係
5	おいしい空気の施設推進事業 (健康増進事業費)	旭川市	禁煙または完全分煙対策を実施している公共施設、飲食店等を「おいしい空気の施設」として登録 ・登録件数(平成26年3月末) 317件	禁煙または完全分煙対策を実施している公共施設、飲食店等を「おいしい空気の施設」として登録。ステッカーの交付や市ホームページで随時紹介することで市民や観光客に対し広報をしている。 ・登録件数(平成27年3月末) 336件	禁煙または完全分煙対策を実施している公共施設、飲食店等を「おいしい空気の施設」として登録の募集を行うとともに、登録施設については、ステッカーの交付や市ホームページを通して市民や観光客に対し広報した。 ・登録件数(平成28年3月末) 354件	禁煙または完全分煙対策を実施している公共施設、飲食店等を「おいしい空気の施設」として登録の募集を行うとともに、登録施設については、ステッカーの交付や市ホームページを通して市民や観光客に対し広報した。 ・登録件数(平成29年3月末) 346件	健康増進法改正の動向を踏まえ、積極的な募集・周知は実施しない。 既存の登録施設については、引き続き市ホームページにて周知する。	■市民 ■団体 □その他	積極的に募集を行い、登録件数を増やしてきたが、登録による施設側のメリットが少ないという課題がある。 また、健康増進法改正内容により、事業の実施自体が左右されるため、国の動向を注視しながら検討する。	事業の実施については、健康増進法改正の動向を注視しながら検討する。	有	健康推進課 健康推進係
5	未成年喫煙防止講座 (健康増進事業費)	旭川市	市内の小学校を対象に喫煙防止に関する講話を実施 ・1小学校	市内の小学校等を対象に喫煙防止講座を実施。 ・5小学校等 6回	市内の小学校を対象に喫煙防止に関する講話を行った。 ・2小学校等 3回	市内の小学校を対象に喫煙防止に関する講話を実施。 ・5小学校等 5回	市内の小学校等を対象に喫煙防止に関する講話を行う。 ・4小学校等	□市民 □団体 ■その他	小学6年生を対象として実施することが多い。知識だけでなく、喫煙に誘われた時の対応を考えることで、自分のこととして捉えることができる。事後アンケートにおいても、「将来たばこを吸いたくない」と回答する児童が9割以上を占めていることから、一定の喫煙防止効果があると考えられる。	未成年の喫煙率については、第2次健康日本21旭川計画における平成34年度の目標値を、国と同じく0%としている。法改正等の動向も鑑みながら、より充実した講話内容の提供に努めていく。	有	健康推進課 健康推進係
5	喫煙・受動喫煙防止キャンペーン (健康増進事業費)	旭川市	健康まつりにて開催 禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレット、シャボン玉の配付、たばこクイズの実施、CO濃度測定、禁煙相談等の実施	旭川市健康まつり会場にて開催。禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレットやメッセージ入りシャボン玉約400セットをたばこに関するクイズを実施しながら配布した。 また、希望者にはCO濃度測定、禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて開催。禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレットや禁煙メッセージ入りグッズを配布する等啓発活動を行った。 また、希望者には禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて、禁煙・受動喫煙防止に関するクイズの実施やリーフレット等を配布した。 また、希望者にはCO濃度測定及び禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて、禁煙・受動喫煙防止に関するクイズの実施やリーフレット等を配布する また、希望者にはCO濃度測定及び禁煙相談を実施する。	■市民 □団体 □その他	旭川市健康まつりの来場者の多くは乳幼児を含む家族連れであり、未成年者やその保護者に対する禁煙及び受動喫煙防止の啓発の場として効果的である。	継続実施。 より多くの市民に効果的に啓発できるよう、事業内容を工夫する。	有	健康推進課 健康推進係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
5	【再】健康教育 (依頼による出前健康講座) (保健事業費)	旭川市	回数：90回 参加人数：3,914人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：127回 参加者数：4,199人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：99回 参加者数：4,249人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：85回 参加者数：3,663人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：100回 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	町内会等の地区組織だけではなく、企業や団体など、様々な依頼元のニーズに応じながら生活習慣病予防について普及啓発ができた。毎年依頼のある町内会や団体もあり、継続的な支援の機会にもなっている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題を整理し、効果的な内容について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
5	【再】市民健康相談 (保健事業費)	旭川市	総合健康相談 回数：636回 利用者数：延べ1,246人 重点健康相談(歯科) 実施回数：17回 利用者数：延べ17人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：629回 利用者数：延べ1,117人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ21人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：675回 利用者数：延べ1,336人 重点健康相談(歯科) 回数：12回 利用者数：延べ12人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：616回 利用者数：延べ996人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ22人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：626回 重点健康相談(歯科) 回数：12回 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	対象者は特定健診受診者の事後支援者が多く、健診受診率や支援基準の変更による対象者数の減が実績減少の要因であり、支援が必要な者への保健指導は実施できている。	健診データの分析や各種統計を基に適宜支援基準を見直し、保健指導が必要な者に対する相談ができるよう、対象者数に応じ回数や会場を検討しながら実施する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
5	訪問指導 (保健事業費)	旭川市	件数：延べ457件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ575件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ517件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ358件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ500件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	対象者は特定健診受診者の事後支援者が多く、健診受診率や支援基準の変更による対象者数の減が実績減少の要因であり、支援が必要な者への保健指導は実施できている。	保健指導が必要な者に対して、個別の生活状況に合わせ実施する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数, 参加者数, 内容等)	H29事業計画 (回数, 参加者数, 内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	【再】高齢者の生きがいづくりと世代間交流 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年9月27日 参加者：親子25名 高齢者20名 地場産食材を活かした料理教室, 食と健康をテーマとした講座を開催。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金, 人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要がある, H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源, 地域の企画運営能力, 人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
6	【再】健康で楽しく暮らせる東旭川 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	—	—	回数：年1回 平成27年8月4日 参加者：児童27名 高齢者25名 介護予防講座, 昔遊びによる世代間交流を実施。	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金, 人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要がある, H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源, 地域の企画運営能力, 人員等を必要とする。	無	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
6	【再】旭山をもっと！知ろう散策会 (地域まちづくり推進事業費)	東旭川まちづくり推進協議会	回数：年1回 平成25年10月12日 参加者：75人 内容：散策会の中で, 保健師による健康講話・指導, 健康相談, 希望者への血圧測定を実施。	—	—	—	—	■市民 □団体 □その他	限りある補助金, 人員の中で地域の様々な課題解決等のために事業実施する必要がある, H28は地域の記念誌作成や歴史資料の整理・保存事業を行うこととしたため。	継続して実施していくためには財源, 地域の企画運営能力, 人員等を必要とする。	有 保健指導課 旭山動物園 旭山を活かす街づくり市民の会 旭川市公園緑地協会	東旭川まちづくり推進協議会事務局(東旭川支所内)
6	【再】なるほど健康教室 (地域まちづくり推進事業費)	東鷹栖まちづくり推進協議会	回数：年4回 (6/27, 10/31, 1/23, 3/27) 参加者数：延べ144人 内容：健康教室の開催, 健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/26, 10/23, 1/22, 3/26) 参加者数：延べ111名 内容：健康教室の開催, 健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/25, 10/22, 1/28, 3/24) 参加者数：延べ93名 内容：健康教室の開催, 健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/23, 10/27, 1/26, 3/23) 参加者数：延べ132名 内容：健康教室の開催, 健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	回数：年4回 (6/22, 10/26, 1/25, 3/22) 参加者：未定 内容：健康教室の開催, 健康カレンダー作成・配布(地域全戸配布)	■市民 □団体 □その他	健康を地域の課題として, 保健所と連携し事業を行ってきた。回数を重ねることで, 地域に定着し, 健康に対する意識を高め, 健康づくりに寄与している。	参加者の固定化や内容のマンネリ化を防ぎ, 幅広い世代が参加し交流できるような事業となるように, 周知方法や内容を見直しながら, 継続して実施する。	無	東鷹栖まちづくり推進協議会(東鷹栖支所内)
6	特定健康診査及び特定保健指導事業 (国保特会：特定健康診査等事業費)	旭川市	法定報告値 ・特定健診受診者：12,400人 ・特定健診受診率：20.7% (H25目標受診率25%) ・特定保健指導対象者：1,178人 (H25目標実施率60%)	法定報告値 ・特定健診受診者：12,880人 ・特定健診受診率：21.8% (H26目標受診率30%) ・特定保健指導対象者：1,245人 (H26目標実施率60%)	法定報告値 ・特定健診受診者：13,007人 ・特定健診受診率：22.7% (H27目標受診率26%) ・特定保健指導対象者：1,298人 (H27目標実施率60%)	・特定健診受診者：12,033人 (H28目標受診率29%) ・特定保健指導対象者：1,160人 (H28目標実施率60%)	・特定健診受診者：20,031人(見込) ※中途加入・75歳到達含む (H29目標受診率32%) ・特定保健指導対象者：2,000人 (H29目標実施率60%)	■市民(国保被保険者) □団体 □その他	平成25年度～平成28年度の特定健診受診率は20%台で推移しており, 目標の受診率を達成していない。受診率向上対策については, 他市町村の取組と比較し, これまで十分な取組を実施しなかったと考える。	特定健診開始の平成20年度以降, 受診率は20%台と低迷しており, 未受診者の中に生活習慣病の予備群が多数いるものと考えられる。特定健診受診率を目標通り伸ばし, 生活習慣病の予防を推進し, ひいては健康寿命の延伸及び医療費の伸びの抑制につなげていく必要性がある。	有 旭川市医師会	国民健康保険課 保健指導課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	35歳から39歳までの健康 診査及び保健指導事業 (国保特会：健康診査等 助成事業費)	旭川市	279人 ※中途加入含む	・294人 ※中途加入含む	・258人 ※中途加入含む	・263人 ※中途加入含む	・276人 ※中途加入含む	■市民(国 保被保険 者) □団体 □その他	旭川市国民健康保険加入者 の減少に伴い、当事業の対 象者も減少している中で、 実績としてはここ数年間、 ほぼ200人台で推移してい る。実績数としては少ない ながらも事業のねらいは達 成されているもの考える。	特定健診のデータ分析か ら、加入者の健康課題が明 らかになっているが、特に 健診受診率が低迷している ことは大きな課題である。 健診の対象年齢前から健診 を受診してもらうことによ り早期に健康づくりへの関 心を持っていただき、若い 年代からの健康づくりにつ なげる。	有 旭川市医師会	国民健康保険課 保健指導課
6	健康診査等助成事業 (国保特会：健康診査等 助成事業費)	旭川市	胃がん 3,863人 子宮がん 4,377人 肺がん 4,382人 大腸がん 4,553人 乳がん 2,418人	・胃がん 3,405人 ・子宮がん 4,184人 ・肺がん 3,883人 ・大腸がん 4,253人 ・乳がん 2,204人	・胃がん 3,495人 ・子宮がん 4,162人 ・肺がん 4,067人 ・大腸がん 4,870人 ・乳がん 2,499人	・胃がん 2,667人 ・子宮がん 3,783人 ・肺がん 3,243人 ・大腸がん 4,335人 ・乳がん 2,232人	・胃がん 3,115人 ・子宮がん 3,101人 ・肺がん 3,840人 ・大腸がん 4,738人 ・乳がん 2,630人	■市民(国 保被保険 者) □団体 □その他	受診者数が減少傾向にあ る。	受診率向上が課題であるた め、平成29年度から国保 特定健診と共同でがん検診 の受診率向上の取組を実施 する。	有 旭川市医師会、 北海道対がん協 会、旭川医大病 院	国民健康保険課
6	簡易血液検査事業 (国保特会：健康診査等 助成事業費)	旭川市	—	—	・498人 (30歳～34歳の被保険者)	・493人 (30歳～34歳の被保険者)	実施しない。	■市民(国 保被保険 者) □団体 □その他	本事業が国の保健事業に係 る交付金(特定財源)の対 象外となったため。	—	有 KDDI(株)	国民健康保険課
6	【再】妊婦健康相談 (母子保健推進費)	旭川市	相談者：166件 内容：母子健康手帳交付時に 相談のあった妊婦や、相談の 希望がなくても、ハイリスク 妊婦と判断した場合に面接を 実施	相談者：193件 内容：母子健康手帳交付時に 相談希望のあった妊婦及び相 談希望がない場合でもハイリ スク妊婦と判断した場合に相 談を実施	相談件数：185件 内容：母子健康手帳交付時の 妊婦の相談体制の強化を図 り、支援が必要な妊婦を早期 に把握し、支援につなげる。	相談件数：1,534件	妊婦健康相談：1,534件	■市民 □団体 □その他	H28より第二庁舎で妊娠届 出及び転入の手続きをした 妊婦については、保健師も しくは保育士と面接を行っ ているため相談者数が大幅 に増加している。届出時の 相談は、妊娠期からの切れ 目ない支援として対象者の 早期把握の機会として重要 な取組となっている。	継続支援を必要としない妊 婦についても何らかの不安 等は少なからず抱えている 場合が多く、届出時に気軽 に相談のできる体制整備は 必要である。(継続実施)	無	母子保健課
6	【再】妊婦健康診査 (すこやか親子事業費)	旭川市	回数：妊婦1人当たり14回 超音波健診4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：妊婦1人当たり14回、 超音波健康診査4回 内容：母子健康手帳交付時に 妊婦健康診査受診票を発行 し、当該検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,429件(実) 超音波検査2,197件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,342件(実) 超音波検査2,075件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	回数：1人当たり妊婦健診14 回 超音波検査4回 受診者数： 妊婦健診2,600件(実) 超音波検査2,600件(実) 内容：母子健康手帳交付時に 健康診査受診票を発行し当該 検査の助成を行う。	■市民 □団体 □その他	受診率は90%台を維持して おり、安心して妊娠・出産 ができる環境が整備されて いる。	保険外診療である妊婦健康 診査の受診料を助成し市民 の経済負担を解消すること で、定期的な受診を促し、 安心で安全な出産につなげ ていく必要がある。(継続 実施)	有 旭川市医師会、旭 川医科大学病 院、助産所	母子保健課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	がん検診 (がん検診費)	旭川市	—	実施回数：対象者は1つの検診につき年度内に1人1回 受診者数： 胃がん 10,373人 子宮がん 21,327人 肺がん 12,025人 乳がん 11,438人 大腸がん 16,528人 実施内容：各種がん検診	実施回数：対象者は1つの検診につき年度内に1人1回 受診者数： 胃がん 10,520人 子宮がん 19,457人 肺がん 12,284人 乳がん 10,351人 大腸がん 18,064人 実施内容：各種がん検診	実施回数：対象者は1つの検診につき年度内に1人1回 受診者数： 胃がん 9,115人 子宮がん 18,747人 肺がん 11,303人 乳がん 9,596人 大腸がん 14,724人 実施内容：各種がん検診	実施回数：対象者は1つの検診につき年度内に1人1回 受診者数： 胃がん 9,310人 子宮がん 15,009人 肺がん 11,568人 乳がん 10,887人 大腸がん 17,572人 実施内容：各種がん検診	■市民 (対象年齢以上 (検診種類によって異なる)) <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	医療機関への委託により、個別検診及び巡回検診車による集団検診を実施し、市民に対して広くがん検診の受診機会を提供できている。また、国民健康保険の特定健診と併せてがん検診を受診できる機会を設けるなど、受診率の向上を図っている。 今後も現状の仕組みを維持し、がん検診を継続して実施する。	受診者数が伸び悩んでいるが、今後、リスク検査（HPV検査、ピロリ菌検査）導入等の制度見直しを予定しており、広報誌等による制度見直しの周知を通じて、がん検診受診を勧奨するほか、健康マイレージ、がん予防の啓発（がん予防学級）等の事業により、受診者数の増加に努める。	有 旭川市医師会 北海道対がん協会 旭川医科大学病院	健康推進課 健康推進係
6	【再】禁煙分煙推進事業 ※啓発事業 (健康増進事業費)	旭川市	世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）に関する普及啓発こうほう旭川市民「あさひばし」への掲載、公共施設等へのポスターの配付・掲示依頼、街頭放送による周知	世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）の時期に合わせて普及啓発事業で、広報旭川市民「あさひばし」への記事掲載、公共施設等へのポスターの配布・掲示依頼、街頭放送による広報を行った。	世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）の時期に合わせて普及啓発事業を行った。 ・ポスター掲示 ・街頭放送 等 また、母子手帳交付時に妊産婦向きリーフレットを約2300枚配布した。	世界禁煙デー（5月31日）、禁煙週間（5月31日～6月6日）の時期に合わせて普及啓発事業を実施。 ・ポスター掲示 ・街頭放送 ・職員氏名票の着用 等 また、母子手帳交付時に妊産婦向きリーフレットを配布。	世界禁煙デー及び禁煙週間における普及啓発事業の実施。 ・ポスターの掲示 ・街頭放送の実施 ・職員氏名票の着用 ・広報誌やリーフレットを活用した普及啓発。	■市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	様々な媒体を活用し、幅広い世代への普及啓発を実施している。	継続実施。 より多くの市民に効果的に啓発できるよう、事業内容を工夫する。	無	健康推進課 健康推進係
6	【再】喫煙・受動喫煙防止キャンペーン (健康増進事業費)	旭川市	健康まつりにて開催 禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレット、シャボン玉の配付、たばこクイズの実施、CO濃度測定、禁煙相談等の実施	旭川市健康まつり会場にて開催。禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレットやメッセージ入りシャボン玉約400セットをたばこに関するクイズを実施しながら配布した。 また、希望者にはCO濃度測定、禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて開催。禁煙・受動喫煙防止に関するリーフレットや禁煙メッセージ入りグッズを配布する等啓発活動を行った。 また、希望者には禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて、禁煙・受動喫煙防止に関するクイズの実施やリーフレット等を配布した。 また、希望者にはCO濃度測定及び禁煙相談を実施した。	旭川市健康まつり会場にて、禁煙・受動喫煙防止に関するクイズの実施やリーフレット等を配布する また、希望者にはCO濃度測定及び禁煙相談を実施する。	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	旭川市健康まつりの来場者の多くは乳幼児を含む家族連れであり、未成年者やその保護者に対する禁煙及び受動喫煙防止の啓発の場として効果的である。	継続実施。 より多くの市民に効果的に啓発できるよう、事業内容を工夫する。	有	健康推進課 健康推進係
6	健康手帳 (保健事業費)	旭川市	手帳交付数：654冊 内容：保健指導、健康教育等の事業を通じて交付	手帳交付数：616冊 内容：健康相談及び訪問指導等の保健事業を通じて交付	手帳交付数：937冊 内容：健康相談及び訪問指導等の保健事業を通じて交付	手帳交付数：620冊 内容：健康相談及び訪問指導等の保健事業を通じて交付 ※平成29年3月からホームページからのダウンロードも可能とした。	手帳交付数：900冊 内容：健康相談及び訪問指導等の保健事業を通じて交付	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	保健指導時の交付が大多数を占めており、健康手帳の活用により効果的な指導が実施できている。	平成29年度から厚生労働省ホームページからのダウンロードによる交付が原則となり、市ホームページからも市独自の手帳の交付を可能とした。しかし、対象者の多くはその方式で対応可能とは考え難いため、掲載内容の検討を行いながら冊子での交付も継続する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
6	【再】訪問指導 (保健事業費)	旭川市	件数：延べ457件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ575件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ517件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ358件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	件数：延べ500件 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談等	■市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	対象者は特定健診受診者の事後支援者が多く、健診受診率や支援基準の変更による対象者数の減が実績減少の要因であり、支援が必要な者への保健指導は実施できている。	保健指導が必要な者に対して、個別の生活状況に合わせ実施する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	生活保護受給者等健康診査 (保健事業費)	旭川市	対象者数：1,498人 受診者数：72人 受診率：4.8% 内容： 「基本健診項目」 問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 「詳細健診項目」 心電図検査、眼底検査、貧血検査	対象者数：1,525人 受診者数：86人 受診率：5.6% 内容： 「基本健診項目」 問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 「詳細健診項目」 心電図検査、眼底検査、貧血検査	対象者数：1,545人 受診者数：61人 受診率：3.9% 内容： 「基本健診項目」 問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 「詳細健診項目」 心電図検査、眼底検査、貧血検査	対象者数：1,584人 受診者数：73人 受診率：4.6% 内容： 「基本健診項目」 問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 「詳細健診項目」 心電図検査、眼底検査、貧血検査	対象者数：1,657人 受診者数：75人 受診率：4.5% 内容： 「基本健診項目」 問診、診察、身体計測、血圧測定、尿検査、血液検査 「詳細健診項目」 心電図検査、眼底検査、貧血検査	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	受診率は4%前後を推移しており、低い状況である。	保護課と連携を図りながら、適切な対象者数の把握に努め、必要な対象が健診を受診できるよう周知を行っていく。	有 旭川市医師会	保健指導課 地域保健第1・2係
6	【再】健康教育(企画) (保健事業費)	旭川市	回数：77回 参加者数：2,211人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技及び調理実習等	回数：59回 参加者数：1,772人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技及び調理実習等	回数：56回 参加者数：1,427人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	回数：34回 参加者数：642人 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	回数：39回 内容：生活習慣病予防に関する講話、運動実技等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	経年的に実施回数が減少しているが、依頼による出前健講座の多い地区は知識普及の場が確保されているため実施を見合わせていることが主な理由であり、各地区の実情に応じた普及啓発が実施できている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題を整理し、効果的な内容について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
6	【再】健康教育 (依頼による出前健康講座) (保健事業費)	旭川市	回数：90回 参加人数：3,914人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：127回 参加者数：4,199人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：99回 参加者数：4,249人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：85回 参加者数：3,663人 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	回数：100回 内容：生活習慣病予防に関する講話及び運動実技等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	町内会等の地区組織だけではなく、企業や団体など、様々な依頼元のニーズに応じながら生活習慣病予防について普及啓発ができた。毎年依頼のある町内会や団体もあり、継続的な支援の機会にもなっている。	健診データの分析や各種統計を基に市の健康課題を整理し、効果的な内容について検討する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
6	【再】成人栄養相談・訪問指導 (保健事業費)	旭川市	実施回数及び栄養相談件数：定例健康相談179回307人、定例外33回57人、各種教室・イベント時26回213人、電話109人、訪問12人 内容：健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く)、健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数：定例健康相談186回314人、定例外21回34人、各種教室・イベント時26回164人、電話40人、訪問14人 内容：健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く)、健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数：定例健康相談207回399人、定例外18回28人、各種教室・イベント時32回204人、電話62件、訪問13人 内容：健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く)、健康に関する不安や相談を有する者への支援	実施回数及び栄養相談件数：定例健康相談155回269人、定例外18回25人、各種教室・イベント時25回235人、電話22件、訪問11人 内容：健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く)、健康に関する不安や相談を有する者への支援	定例健康相談、ほか定例外、各種健康教室、イベント等の開催時の実施 内容：健診事後で栄養相談が必要な者(特定保健指導対象者除く)、健康に関する不安や相談を有する者への支援	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	特定健診後の特定保健指導や情報提供者等を行う栄養相談において、健診結果のデータから、対象者の嗜好・食生活の状況を参考に、食事摂取基準に基づき個人に必要なエネルギーや栄養摂取量について指導・助言し、望ましい食習慣へ改善するよう支援を行うことができた。	特定健診後や電話、来所等による相談も含めて、受診勧奨が必要な場合や既に服薬等の治療を受けているケースについては、食事摂取基準より各ガイドラインに沿った数値が望ましい場合も考えられるため数値等の把握もしながら支援を行っていく。 対象者から得られる情報から食生活改善に向けて、引き続き適切な栄養指導を行う。	無	保健指導課 栄養係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	【再】市民健康相談 (保健事業費)	旭川市	総合健康相談 回数：636回 利用者数：延べ1,246人 重点健康相談(歯科) 実施回数：17回 利用者数：延べ17人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：629回 利用者数：延べ1,117人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ21人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：675回 利用者数：延べ1,336人 重点健康相談(歯科) 回数：12回 利用者数：延べ12人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：616回 利用者数：延べ996人 重点健康相談(歯科) 回数：19回 利用者数：延べ22人 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	総合健康相談 回数：626回 重点健康相談(歯科) 回数：12回 内容：健診結果の説明、生活習慣病予防及び疾病に関する相談、歯科相談等	■市民 □団体 □その他	対象者は特定健診受診者の事後支援者が多く、健診受診率や支援基準の変更による対象者数の減が実績減少の要因であり、支援が必要な者への保健指導は実施できている。	健診データの分析や各種統計を基に適宜支援基準を見直し、保健指導が必要な者に対する相談ができるよう、対象者数に応じ回数や会場を検討しながら実施する。	無	保健指導課 地域保健第1・2係
6	【再】健康男子プロジェクト (健康男子プロジェクト推進費) ※企業への出前健康講座は、健康教育(依頼による出前健康講座)の再掲。 ※健康男子コンテスト及びモニター事業の健診、保健指導は、健康教育(企画)の再掲	旭川市	1 企業への出前健康講座 4回(10社)365人 2 健康男子コンテストの実施 (実行委員会運営) メタボ改善者の取組内容を発表 出場者5人、観覧者約300人 3 健診体験モニター事業 (実行委員会運営) 健診受診の機会がない20～30歳代の男性モニターに、特定健診同様の検査及び保健指導を実施し、その経緯等をWebを通じて発信することで、市民の健康意識の向上を図った。 参加者：52人 健診：3回延べ52人 保健指導：延べ52人 4 Webを中心とした健康情報の発信 認定数(累計) ・健康男子 366人 ・健康男子応援サポーター 567人 ・健康男子応援企業 13社	1 企業への出前健康講座 12回(10社)784人 2 健康男子コンテストの実施 (実行委員会運営) メタボを改善したい方を募集し、約3か月間の取組とその成果を発表。 健診や保健指導を実施し取組支援を行った。 出場者7人、観覧者約400人 3 健康男子モニター事業 個人及び企業を対象にH25と同内容で実施。 参加者：個人9人(コンテスト出場者含む)、企業：2社8人 延べ17人 健診：5回延べ27人 保健指導：延べ48人 4 Webを中心とした健康情報の発信 認定数(累計) ・健康男子 522人 ・健康男子応援サポーター 957人 ・健康男子応援企業 13社	1 企業への出前健康講座 27回 2,143人 2 健康男子コンテストの実施 (実行委員会運営) 出場者を個人から企業對抗に変更して実施。 出場者：4企業 14人 観覧者：約400人 健診：2回延べ10人 保健指導：12回延べ50人 3 企業への健康づくりに関するアンケート調査 アンケート回収数：260社 4 Webを中心とした健康情報の発信 認定数(累計) ・健康男子 523人 ・健康男子応援サポーター 958人 ・健康男子応援企業 16社	1 企業への出前健康講座の実施 18回 1,492人 2 健康男子コンテストの実施 (実行委員会運営) H27と同内容で実施。 出場者：3企業 10人 観覧者：約400人 健診：3回延べ16人 保健指導：16回延べ81人 3 企業への健康づくりに関するアンケート調査の集計・分析 4 Webを中心とした健康情報の発信 H27と同じ	1 企業への出前健康講座の実施 20回 2 健康男子コンテストの実施 (実行委員会運営) H28と同内容で実施のほか、過去の出場者の取組内容や現在の様子をまとめ、冊子やWebで周知し、市民の健康意識の向上を図る。 3 企業への健康づくりに関するアンケート調査の実施 4 Webを中心とした健康情報の発信 H28と同じ	■市民 ■団体 □その他	健康男子コンテストを通じて、出場者のデータ改善のみならず、周囲の者に対する健康意識の向上や、健康行動への動機付けという波及効果が見られた。また、企業への出前健康講座の新規依頼企業が増加傾向にあるなど、本プロジェクトの取組により、社員の健康づくりに関心を持つ企業増加に寄与している。	企業を通じて青・壮年期層へのアプローチは継続するが、より多くの市民の健康増進に波及する手法を検討する。	有 健康男子コンテスト実行委員会	保健指導課 地域保健第1・2係
6	水の飲みくらべ (水道週間イベント関連費)	旭川市	—	—	—	回数：年1回 平成28年6月4日 (土) 来場者数：266人 内容：市販のミネラルウォーターと水道水の飲みくらべ体験・水分補給促進のパネル展示	回数：年1回 平成29年6月10日 (土) 来場者数：300人 内容：市販のミネラルウォーターと水道水の飲みくらべ体験・水分補給促進のパネル展示	■市民 □団体 □その他	—	飲みくらべ体験により集客は上々な様子であるがもっと広報活動へ力を入れる必要がある。	無	水道局総務課 管理係

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
6	市立旭川病院市民公開講座	旭川市	回数：年1回 平成25年11月30日 (土) 参加者数：113人 内容：市立旭川病院医師3名による講演(テーマ：知っておきたい肺がんの診断と治療～増える肺がんへの対策～)	回数：年1回 平成26年11月22日 (土) 参加者数：124人 内容：市立旭川病院医師3名による講演(テーマ：泌尿器疾患の最前線～あなたのおしっこは大丈夫?～)	回数：年1回 平成27年11月21日 (土) 参加者数：140人 内容：市立旭川病院医師3名による講演(テーマ：知っておきたい心臓・血管疾患～あなたの心臓・血管は大丈夫?)	回数：年1回 平成28年11月12日 (土) 参加者数：56人 内容：市立旭川病院医師3名による講演(テーマ：胃癌/大腸癌を克服する・共に生きる)	回数：年1回 平成29年11月中 参加者数：100人程度 内容：市立旭川病院医師3名による講演	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	毎年100人近くの市民に参加いただいております。市民の健康に対する意識の高さが窺えるとともに、本事業がそれに寄与することができていると考える。	毎年参加者にアンケートを実施しており、講演会の感想や、今後聴いてみたい内容等を記入いただいている。これをもとに、より参加者のニーズに合った講演会を開催していく。	無	市立旭川病院 地域医療連携課
6	市立旭川病院出張健康講座	旭川市	—	—	回数：17回 参加人数：708人(1回当たり10～90人で実施した。) 内容：依頼団体の希望に応じて、医師・看護師・薬剤師・理学療法士等のスタッフが専門分野に関する内容を講話した。	回数：22回 参加人数：717人(1回当たり12～89人で実施した。) 内容：依頼団体の希望に応じて、医師・看護師・薬剤師・理学療法士等のスタッフが専門分野に関する内容を講話した。	回数：25回 参加人数：H28の実績を上回る人数を目標とする。 内容：依頼団体の希望に応じて、医師・看護師・薬剤師・理学療法士等のスタッフが専門分野に関する内容を講話する。	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input checked="" type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	平成27年5月から事業開始。以後、新規の依頼とともに再度の依頼も多く、健康づくりに対する関心の高さを認識した。地域の期待に応えることで住民の健康づくりに貢献できたと考える。	事業を通じて地域に貢献し、当院に親しみ・信頼を感じていただくことが選ばれる病院につながるものであり、取組を進めて一層の利用促進を図る。	無	市立旭川病院 地域医療連携課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
各分野全般	男女共同参画研修会 「もっと知りたい！わたしのカラダin旭川～上手にわたしのカラダと付き合うために～」 (男女共同参画推進費)	旭川市・ ウィメンズセンター大阪 (共催)	—	平成26年9月7日 回数：1回 参加者：53人 内容： 第一部 講演「女性のからだ・変化とホルモンバランス」 講師 長島 香氏(勤医協札幌病院 産婦人科医) 笛子ミニコンサート 演奏者 森本 有紀子氏 第二部 講演「一生つきあう自分のからだ」 国安 澄江氏(ウィメンズセンター大阪 スタッフ) 第三部 <市民活動の紹介> 北・ほっかいどう総合カウンセリング支援センター ウィメンズネット旭川 <リラクゼーション体操> 講師 工藤 晴美氏(NPO法人 生命の貯蓄体操普及会旭川支部長)	—	—	—	■市民 □団体 □その他 周辺町の方	男女共同参画に関わる様々なテーマを題材に研修会を実施している。平成26年度は「生涯を通じた男女の健康支援」という男女共同参画基本計画の目標に基づき、女性特有の健康問題についての意識啓発を行った。今後も、男女の健康の維持・増進などに関するテーマの研修会を必要に応じて実施していく。	市民ニーズに応じた研修会を実施していく。高齢化が進んでいる現在、「健康」に関する興味関心は高まっているため、健康や介護に関するテーマでの研修については、適宜開催を検討していく。	有 ウィメンズセンター大阪	政策調整課
各分野全般	二次予防事業対象者把握事業 (二次予防事業対象者把握事業費)	旭川市	二次予防事業対象者把握数： 1 平成25年3月末日までの事業対象者：11,974人 2 平成26年4月1日からの事業対象者で平成25年度に実施した旭川市シニアライフ実態把握調査にて把握：13,183人	二次予防事業対象者把握数： ①平成26年3月末日までの事業対象者：12,451人	二次予防事業対象者把握数： ①平成28年3月末日までの事業対象者：11,165人	二次予防事業対象者把握数： 平成29年3月末日までの事業対象者：10,311人	—	■市民 □団体 □その他	介護保険制度の改正に伴い、平成28年度末で事業を廃止。	—	無	介護高齢課 地域支援担当
各分野全般	健康保養フォーラム (企画開発費※H27まで政策推進課が主管。H28から保健総務課に業務移管。)	旭川市	日時 平成25年10月5日 (土) 13:30～15:30 参加者 26人 内容：「身近なアレレギーのおはなし」をテーマとして、子どもの食の安全に関する講演を行った。	日時 平成26年10月4日 (土) 13:30～16:00 参加者 31人 内容：「介護の現状・家族の思い～食を通してQOLを守りたい」をテーマとして、介護と食に関する講演を行った。	日時 平成27年10月4日 (日) 10:00～12:30 参加者 28人 内容 「すてきなシニアライフのすすめ」をテーマとして、介護予防の観点から3名の講師が講演、質疑応答等を行った。	日時 平成28年10月22日 (土) 13:30～16:00 参加者 46人 内容 「食べてつなぐ福祉と医療」をテーマとして、食をべることの大切さを改めて考える機会となる講演を行った。	—	■市民 ■団体 ■その他	ここ数年の参加状況を鑑みると、事業目的に見合った成果が得られているとは言えない状況であり、共催者である旭川ウェルビーイング・コンソーシアムと協議の結果、廃止することとなった。	事業廃止とする。	有 旭川ウェルビーイング・コンソーシアム	保健総務課

第2次健康日本21旭川計画に係る市の取組一覧(平成25年度～平成28年度)

分野	事業名 (予算事業名)	実施主体	H25事業実績	H26事業実績	H27事業実績	H28事業実績 (回数、参加者数、内容等)	H29事業計画 (回数、参加者数、内容等)	対象	H25～H28事業の評価・総括 (事業を終了・廃止した場合はその理由)	課題及び今後の方向性	外部の団体 との連携	担当課
各分野全般	旭川市健康まつり (健康増進事業費)	旭川市	回数：年1回 平成25年6月8日(土) 入場者数：3,270人 内容：庁内関係各課及び外部団体による展示コーナー、体験コーナー等	回数：年1回 平成26年6月21日(土) 来場者数：2,920人 内容：庁内関係各課及び外部団体による展示・体験コーナー等	回数：年1回 平成27年6月6日(土) 来場者数：3,186人 内容：庁内関係各課及び外部団体による展示・体験・相談コーナー	回数：年1回 平成28年6月4日(土) 来場者数：2,910人 内容：庁内関係各課及び外部団体による展示・体験・相談コーナー	回数：年1回 平成29年6月10日(土) 内容：庁内関係各課及び外部団体による展示・体験・相談コーナー、医師のミニ講話等	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	新たな関係団体・庁内関係部局の参加も得て、健康づくりに係る様々な角度・視点から普及啓発を行うことができている。 保健所と関係団体とが一体となって普及啓発を行うことで、相乗効果をもたらしており、継続して取り組んでいくべき事業である。	内容のマンネリ化防止や経費節減が課題である。経費については、これ以上の削減は見込めない状況であるが、北海道健康づくり団体が行う助成金の申請など、活用可能な財源を確保するよう努めていく。実施内容については、ステージの設置により、一層の普及啓発効果を高めるほか、来場者に対するアンケート等を行うなどニーズの把握に努め、適宜内容の見直しや工夫を行う。	有 旭川薬剤師会等	健康推進課 健康推進係
各分野全般	「健康かわら版あさひかわ」の発行 (健康増進事業費)	旭川市	—	—	内容：各種検診や、市民の健康づくりに関する情報を掲載した「健康かわら版あさひかわ」を発行する。 年4回発行(4,7,10,1月)	内容：各種検診や、市民の健康づくりに関する情報を掲載した「健康かわら版あさひかわ」を発行する。 年4回発行(4,7,10,1月)	内容：各種検診や、市民の健康づくりに関する情報を掲載した「健康かわら版あさひかわ」を発行する。 年4回発行(4,7,10,1月)	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	年4回発行し、季節に合わせた情報提供や注意喚起に努めている。	市民への周知方法や掲載内容のマンネリ化防止が課題である。発行形態を見直し、配布場所を拡大する。	有 第一生命 (配布等)	健康推進課 健康推進係
各分野全般	あさひかわ健康マイレージ	旭川市 北海道	—	—	—	内容：北海道健康マイレージ事業として実施。健(検)診受診や健康づくり・スポーツ関連の事業に参加することでポイントを付与し、6ポイント達成した応募者に対し、特典を贈呈する。 対象：20歳以上の市民 応募者：38人	内容：北海道健康マイレージ事業として実施。健(検)診受診や健康づくり・スポーツ関連の事業に参加することでポイントを付与し、6ポイント達成者した応募者に対し、特典を贈呈する。 対象：20歳以上の市民	<input checked="" type="checkbox"/> 市民 <input type="checkbox"/> 団体 <input type="checkbox"/> その他	北海道との協働事業として、初年度は開始時期が10月となった。周知不足や対象事業が限られていたこともあり、応募数が想定より少なかった。	対象事業数や応募期間の拡大を図る。今後市の独自事業として、市民が参加しやすい仕組みづくりを検討し、実施する。	有 北海道	健康推進課 健康推進係

第2次健康日本21旭川計画に係る団体等の取組一覧（平成25年度～平成28年度）

取組分野	事業実績	実施団体
栄養・食生活	<ul style="list-style-type: none"> <li>・地域講習会</li> <li>・移動食生活展</li> <li>・おやこの食育教室</li> <li>・男性のための料理教室</li> <li>・機関紙発行</li> <li>・高齢者ふれあい料理教室</li> <li>・旭川市健康まつり参加</li> <li>・繋ぐパートナーシップ事業</li> <li>・食育推進事業(食育の日PR)</li> <li>・乳製品普及啓発事業</li> </ul>	旭川食生活改善協議会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会</li> <li>・歯の健康キャンペーン(共催)</li> <li>・すこやか北海道21(ヤクルト協賛事業)</li> <li>・日栄委託事業(大塚製薬協賛事業)</li> <li>・イブニングセミナー</li> <li>・サテライト事業</li> <li>・道栄医療栄養士協議会(支部研修会)</li> <li>・道栄福祉栄養士協議会(支部研修会)</li> <li>・支部研修会</li> </ul>	(公社)北海道栄養士会 旭川支部
身体活動・運動	<ul style="list-style-type: none"> <li>・介護予防の推進</li> <li>・いきいきセンター新旭川健康相談等</li> <li>・いきいきセンター永山健康相談等</li> <li>・いきいきセンター神楽健康相談等</li> <li>・トレーニングルーム運営事業</li> </ul>	(社福)旭川市社会福祉協議会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民サイクリング</li> </ul>	旭川サイクリング協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・バーサーロペット・ジャパンの開催</li> <li>・旭川ハーフマラソンの開催</li> </ul>	(公財)旭川市体育協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・グランドゴルフ大会</li> <li>・ラジオ体操指導者講習会</li> <li>・冬を楽しむ集い 歩きスキー大会</li> </ul>	永山体育協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・定例会</li> <li>・集い</li> <li>・「ノルディックウォーキングの集いin旭川」</li> <li>・ノルディックウォーキング教室</li> <li>・特別例会</li> <li>・講師派遣</li> <li>・ノルディックウォーキングin旭川</li> <li>・行事運営役員派遣</li> </ul>	旭川ノルディックウォーキングクラブ
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・第1回旭川北彩都ウォーキングの集い</li> <li>・第1回旭川レク・ポッチャ選手権大会</li> </ul>	旭川障害者スポーツ協会
休養・心の健康づくり・アルコール	<ul style="list-style-type: none"> <li>・たくけんウォーク</li> </ul>	(公社)北海道宅地建物取引業協会 旭川支部
歯の健康	<ul style="list-style-type: none"> <li>・精神保健普及啓発事業</li> </ul>	旭川精神衛生協会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の健康キャンペーン(共催事業)</li> <li>・市民公開講座(共催事業)</li> <li>・8020高齢者の歯のコンクール</li> </ul>	(一社)旭川歯科医師会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・歯の健康キャンペーン歯科相談コーナー</li> </ul>	(一社)北海道歯科衛生士会旭川支部
糖尿病・循環器病・がん	<ul style="list-style-type: none"> <li>・小学校への巡回歯科指導</li> <li>・8020高齢者の歯のコンクール</li> <li>・講演会・研修会</li> <li>・資料作成・配布等</li> <li>・会報発行</li> <li>・講師派遣等に係る協力</li> <li>・啓発事業への共催・後援</li> </ul>	上川中部地域歯科保健推進協議会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・健康日本21旭川</li> <li>・旭川健康まつりへの参加</li> <li>・薬と健康の週間</li> <li>・あさひかわキッズタウンへの参加</li> <li>・FMリバー番組「ひらけ！くすり箱」制作</li> <li>・クスリのはてな知っトクライフ(CATVポテト)</li> </ul>	(一社)旭川薬剤師会
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・「看護の日」</li> <li>・ふれあい看護体験</li> <li>・上川南支部ニュース「たいせつ」発行</li> <li>・夏期研修会</li> </ul>	(公社)北海道看護協会 上川南支部
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・がん予防学級</li> <li>・がん征圧月間に係る啓発活動</li> <li>・旭川市健康まつりへの参加</li> </ul>	(公財)北海道対がん協会 旭川がん検診センター
	<ul style="list-style-type: none"> <li>・研修会</li> <li>・歯の健康キャンペーン(共催)</li> <li>・すこやか北海道21(ヤクルト協賛事業)</li> <li>・日栄委託事業(大塚製薬協賛事業)</li> <li>・イブニングセミナー</li> <li>・サテライト事業</li> <li>・道栄医療栄養士協議会(支部研修会)</li> <li>・道栄福祉栄養士協議会(支部研修会)</li> <li>・支部研修会</li> </ul>	(公社)北海道栄養士会 旭川支部

## 健康日本2 1 旭川計画庁内推進会議設置要綱

### (設置)

第1条 市民一人ひとりの健康の実現に向けて、健康日本2 1 旭川計画（以下「計画」という。）の効果的な推進を図るため、「健康日本2 1 旭川計画庁内推進会議（以下「推進会議」という。）」を設置する。

### (協議事項)

第2条 推進会議は、次に掲げる事項について協議する。

- (1) 計画の推進に係る庁内調整に関すること。
- (2) 計画に関連する事業の進行管理に関すること。
- (3) 計画の見直しに関すること。
- (4) その他計画推進に関すること。

### (組織)

第3条 推進会議の構成は、別表1に掲げる職にある者をもって充てる。

- 2 座長は保健所長を、副座長は健康推進課長をもって充てる。
- 3 座長は、推進会議を代表し、会務を総括する。
- 4 座長に事故があるときは、副座長がその職務を代理する。

### (会議)

第4条 推進会議は必要に応じ座長が招集する。

- 2 座長は推進会議の議長となり議事を整理する。

### (専門部会の設置)

第5条 推進会議の下で、協議事項に係る6分野における作業を円滑に進めるため、次の専門部会を設置する。

- (1) 栄養・食生活部会
  - (2) 心の健康づくり・アルコール部会
  - (3) 歯の健康部会
  - (4) たばこ・がん部会
  - (5) メタボ部会
- 2 専門部会の部会長は別表2のとおりとし、構成員は部会長が決定する。
  - 3 専門部会は、部会長が招集し、会務を総括する。

### (庁議の報告)

第6条 庁内推進会議の検討結果については、直近の庁議に報告し、意見を徴するものとする。

### (庶務)

第7条 推進会議の庶務は、保健所健康推進課において行う。

### (委任)

第8条 この要綱に定めるもののほか、推進会議の運営に関し必要な事項は、座長が定める。

#### 附則

この要綱は、平成14年7月12日から施行する。

#### 附則

この要綱は、平成16年4月1日から施行する。

#### 附則

この要綱は、平成20年5月1日から施行する。

附則  
この要綱は、平成22年4月1日から施行する。

附則  
この要綱は、平成26年4月1日から施行する。

附則  
この要綱は、平成27年4月1日から施行する。

附則  
この要綱は、平成28年4月1日から施行する。

附則  
この要綱は、平成29年6月16日から施行する。

別表1

保健所担当副市長，政策調整課長，職員厚生課長，市民生活課長，スポーツ課長，福祉保険課長，国民健康保険課長，介護高齢課長，障害福祉課長，子育て支援課長，母子保健課長，保健所長，保健総務課長，健康推進課長，保健指導課長、環境政策課長，経済総務課長，公園みどり課長，学校保健課長，社会教育課長

計20名

別表2

専 門 部 会 名	部 会 長
栄養・食生活部会	栄養係長
心の健康づくり・アルコール部会	こころの健康係長
歯の健康部会	健康推進係長
たばこ・がん部会	健康推進係長
メタボ部会	地域保健第2係長

## 6 中間評価実施経過

年月日	項目	内容
平成28年6月	健康日本21旭川計画アンケート調査	市民2,800人にアンケート調査を実施
平成29年6月29日	平成29年度第1回健康日本21旭川計画庁内推進会議	中間評価の実施に当たり、アンケート調査結果の報告、計画における施策体系及び健康指標等の状況説明、作業スケジュールの確認
平成29年7月10日	市長から旭川市保健所運営協議会に対し、第2次健康日本21旭川計画の中間評価に係る調査審議について諮問	
平成29年7月10日	平成29年度第1回旭川市保健所運営協議会	市長からの諮問を受けた中間評価に係る審議を行うための「第2次健康日本21旭川計画中間評価部会」を設置
平成29年8月3日	第2次健康日本21旭川計画中間評価部会（第1回）	中間評価に係る審議
平成29年8月	健康日本21旭川計画庁内推進会議専門部会	中間評価部会資料の作成
平成29年9月6日	第2次健康日本21旭川計画中間評価部会（第2回）	中間評価に係る審議
平成29年10月5日	第2次健康日本21旭川計画中間評価部会（第3回）	中間評価に係る審議
平成29年11月13日	第2次健康日本21旭川計画中間評価部会（第4回）	中間評価に係る審議
平成29年12月8日	第2次健康日本21旭川計画中間評価部会（第5回）	中間評価に係る審議
平成29年12月22日	平成29年度第3回旭川市保健所運営協議会	中間評価部会から旭川市保健所運営協議会への審議結果報告及び協議会から市長への答申内容の決定
平成29年12月22日	旭川市保健所運営協議会から市長に対し、第2次健康日本21旭川計画の中間評価に係る調査審議結果について答申	
平成29年12月27日	平成29年度第2回健康日本21旭川計画庁内推進会議	旭川市保健所運営協議会からの答申内容の報告及び内容に対する意見聴取
平成30年3月1日	健康日本21旭川計画庁内推進会議専門部会	第2次健康日本21旭川計画中間評価報告書（案）の作成
平成30年3月20日	第2次健康日本21旭川計画中間評価報告書（案）の決定	
平成30年3月28日	平成29年度第3回健康日本21旭川計画庁内推進会議	第2次健康日本21旭川計画中間評価報告書（案）に基づく審議
平成30年3月29日	第2次健康日本21旭川計画中間評価報告書の決定	